

呉市教育委員会会議録
(平成30年8月24日臨時会)

呉市教育委員会

呉市教育委員会会議録
平成30年8月24日臨時会

- 1 開催日時 平成30年8月24日(金) 10:00開会
17:09閉会
- 2 開催場所 756～758会議室(呉市役所7階)
- 3 出席委員 教育長 寺本有伸
教育長職務代理者 森尾敬介
委員 舩尾慎
委員 香川治子
委員 佐々木元 欠席委員なし
- 4 出席職員 教育部長 小川 聡
教育部副部長 坂口直美
教育総務課長 大森和雄
学校教育課長 高橋伸治
学校安全課長 棚田隆志
教育総務課課長補佐 大窪敏幹
学教教育課課長補佐 安部ほづみ
学校教育課主査 川原亜弥
学校教育課主任指導主事 高村徹也
学校安全課主査 島藤 晃
学校安全課指導主事 久間 勇人
- 5 説明員 西山光人(呉高等学校校長), 播磨寛宗(片山中学校校長), 前田直子(坪内小学校校長), 玉理一也(昭和西小学校校長), 高橋智子(音戸小学校校長), 片岡邦夫(港町小学校校長), 大塚加奈(荘山田小学校校長), 仙田和子(昭和北小学校校長), 江口修三(昭和南小学校校長), 山根久恵(豊小学校校長), 藤井誠(広小学校校長)
- 5 傍聴者 26人
- 6 日 程
 - (1) 会期決定について
 - (2) 前回会議の報告
 - (3) 教議第33号 平成31年度使用教科用図書(呉市立呉高等学校)の採択について
 - (4) 教議第34号 平成31年度使用教科用図書(小中学校特別支援学級用)の採択について
 - (5) 教議第35号 平成31年度使用教科用図書(中学校「特別の教科 道徳」)の採択について
 - (6) 教議第36号 平成31年度使用教科用図書(小学校)の採択について

(10:00)

教 育 長 それでは、これより臨時会を開会します。
日程第1の「会期決定について」を議題とします。
お諮りします。会期は、本日1日としたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

(異議なしの声)

教 育 長 御異議なしと認めます。
よって会期は、本日1日と決定されました。
本日の会議録署名委員は、佐々木委員・森尾委員にお願いいたします。
それでは、日程第2の「前回会議の報告」を求めます。

大窪課長補佐 (平成30年8月23日定例会について報告)

教 育 長 本日提出された各議題の教科用図書の採択につきましては、これまで、その責任と権限において公正かつ適正な採択を行う必要があることから非公開としておりましたが、この度は、透明性の確保に重きをおいて公開としたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

(異議なしの声)

教 育 長 御異議なしということで、本日の議題についてはそのように決定されました。

教議第33号 平成31年度使用教科用図書(呉市立呉高等学校)の採択について

教 育 長 それでは、日程第3号の教議第33号「平成31年度使用教科用図書(呉市立呉高等学校)の採択について」を議題とします。

採択に入る前に、選定委員長から総括説明を求めます。

西 山 校 長 それでは、教議第33号「平成31年度使用教科用図書(呉市立呉高等学校)の採択について」を御説明いたします。

まず、呉高等学校の教育課程等について簡単に御説明いたします。

呉高等学校は総合学科で、進学から就職まで様々な進路希望をもった生徒が入学してまいります。この多様な進路希望に対応できる教育課程を編成しています。お配りしておりますパンフレット「呉市立呉高等学校 平成29年度 学校案内」をお開きください。見開きの左ページの上の部分、平成30年度入学生教育課程表(予定)を御覧ください。1年次では、音楽、美術、書道の芸術選択科目以外は全員が共通の科目を履修し、2年次からは薄い青色に印刷された選択科目が入ってまいります。ページ中央には、系列と選択科目を示しております。

このように、幅広く用意された選択科目からそれぞれの進路希望に応じた科目を選択し、生徒の進路実現を図ることができるようにしている点に特徴があります。

続いて、今年度の採択の方針について、簡単に説明いたします。

資料の1, 2ページには「呉市教科用図書の採択に関する規程」、3ページには「平成31年度に呉市立呉高等学校で使用する教科用図書の採択に係る基本方針について」、4ページには「呉市立呉高等学校教科用図書採択手続要領」、5ページには「教科用図書採択の手順【呉高等学校】」をお示ししております。

6ページを御覧ください。平成31年度に使用する高等学校用教科書の種類数・

点数一覧でございます。

呉高等学校の教科書選定に当たりましては、このページに掲載されている第1部の教科書から選定を行っております。

8ページを御覧ください。今年度の「選定委員会等について」まとめたものでございます。選定委員会は、校長、教頭、学校関係者評価委員2名、学校評議員1名の計5名で構成し、2にありますとおり選定委員会を2回開催いたしました。2回の会合には呉市教育委員会事務局の職員も参加していただきました。

それでは、教議第33号の表紙をめくった最初のページを御覧ください。このページと次のページにかけてお示ししておりますものが、選定委員会が選定した教科用図書の一覧でございます。本日は、これらの教科書について一括し採択していただきたいと存じます。

総括説明は以上でございます。

教 育 長 総括説明について、御質問がありましたらお願いいたします。
森 尾 委 員 選定委員会は2回実施したと分かるのですが、調査・研究委員会は何回実施したのでしょうか。

西 山 校 長 教科により異なりますが、多いところで10回、少ないところで3回、平均すると5.1回実施しております。

教 育 長 他に御発言はありませんか。
(なしの声)

教 育 長 それでは、先程の総括説明を受けまして、呉高等学校で平成31年度に使用する教科用図書につきましては、一括して採択することにしたいと思っております。これに御異議はございませんか。
(異議なしの声)

教 育 長 御異議なしということで、呉高等学校で平成31年度に使用する教科用図書につきましては、一括して採択することに決定されました。
それでは、選定委員長の説明を求めます。

西 山 校 長 それでは、「平成31年度使用教科用図書選定理由書」をもとに選定した教科書の特徴について御説明いたします。

別冊の資料の9ページをお開きください。始めに、1番上の科目「国語総合」を例に、まとめ方について御説明いたします。使用学年欄は、大きく3種類の書き方をしております。数字は学年を表し、「1必」などのように数字の後に「必」とあるのは、学習指導要領で必履修科目に設定されてあるものを表し、「2・3選」などのように数字の後に「選」とあるのは、選択科目であること、「2・3」などの数字だけのものは、学校の判断で全員が履修することとしているものをそれぞれ示しております。

1番右の欄、選定理由は2段落で構成し、①の段落では、他の発行者と比較しての特徴、②の段落には生徒実態に適しているかという視点から記述してあります。全部で、55科目でございます。55科目の全てを説明できませんので、具体例として3つの科目について、選定した理由を御説明いたします。

9ページの下から2つ目の現代文Bにつきましては、第一学習社の「高等学校改訂版 現代文B」を選定しております。

他者と比較すると「実用の文章」の扱いに特徴があります。同じ説明文でも形

態の違う3つの文章が連続して掲載されており、異なる形態の文章を比較しやすい構成になっています。

また、これらの文章の要約文を作成させることで必要な情報を取捨選択する力を伸長させることもできます。

さらに、読解に役立つような地図や写真、作者の紹介や他の作品等の紹介も豊富に掲載されているので、生徒の興味・関心を高めることにも有効であると判断し、選定いたしました。

次に、10ページの一番上の「世界史A」につきましては、帝国書院の「明解世界史A」を選定しております。

現在、呉高等学校は文部科学省から教育課程に関する研究指定を受け、ESD（持続可能な開発のための教育）の研究を進めております。この帝国書院の教科書には、「持続可能な社会をめざして」という節があります。

その中で、人権問題や異文化との共生、環境保全の必要性などを取り扱い、歴史を学ぶことで、「過去の反省と教訓を踏まえ、一人一人が自ら考え、行動することによって、共生する社会“持続可能な社会”を築くことができる」ことを学べる構成になっております。

最後に、15ページの上から4番目の「コミュニケーション英語Ⅲ」につきましては、桐原書店の「WORLD TREK English Communication Ⅲ New Edition」を選定しております。

この科目は3年生の選択ですが、123名と多くの生徒が選択しております。標準的な内容を多く扱っており、多方面の進路に対応しなければならない本校に適していると判断いたしました。

また、各パートに「Your Opinion」という自分の意見を表現する課題が設定されており、WritingやSpeakingにつなげられるとともに「主体的な学び」へつなげる手掛かりにすることもできます。

さらに、映画のレビューや写真、イラストなど生徒の興味・関心を高める工夫も多くみられことから適切であると判断いたしました。

以上3つの科目を例として御説明いたしましたが、それ以外の科目につきましても、同様の視点で調査・研究し、使用することが適切であると判断したものでございます。

それでは、しばらく時間をとりますので、教科書を御覧ください。

なお、これから回覧いたします3つの科目の教科書には、説明しました特徴に該当する箇所に付箋を付けております。

（しばらく時間をとる）

それでは、再度、表紙の次のページからの議案を御覧ください。

教議にありますとおり、各種目の教科書を採択することにつきまして御審議のほど、よろしく申し上げます。

教 育 長 これについて、御質問がありましたらお願いいたします。

香 川 委 員 世界史Aの説明で、この教科書には「持続可能な社会をめざして」というコーナーがあるとの説明でしたが、どのような学習をするのか、もう少し具体的に教えてください。

西 山 校 長 それでは、221ページを御覧ください。一例を紹介しますと、学習の始めに、ま

ず、ページの上段に掲載されている灌漑農業のためにアラル海が縮小していることやページの下段に記述されている「自然破壊と経済の発展」にあります森林伐採や放牧による砂漠化などについて生徒に紹介します。その後、同じように自然と共生していくための課題が自分たちの生活の中でもないか考えさせ、生徒はその課題に関する情報を収集します。その情報を踏まえて、課題を解決するためにどんなことができるかをまとめさせ、お互いの意見を交換したり、新たな疑問について調べたりする中で自分の考え方を深めていくという学習です。

香川委員 ありがとうございます。

船尾委員 特進クラスや国数英など習熟度別の授業が編成されているようですが、それらは同じ教科書を使用しているのでしょうか。

西山校長 教科書は同じものを使用しておりますが、特進クラスなどでは、発展的な内容を充実させることで対応しております。

教育長 選定理由等を見てみると、学力幅に対応できるものであるということと、総合学科ならではの視点で選択されているということがよく分かりました。総合学科の特色を活かせるような教科書の使い方をしていただければと思います。

教育長 他に御発言はありませんか。

(なしの声)

教育長 御発言なしということで、呉高等学校で平成31年度に使用する教科用図書は、原案のとおり採択することに御異議はございませんか。

(異議なしの声)

教育長 御異議なしということで、呉高等学校で平成31年度に使用する教科用図書は、原案どおり採択することに決定されました。

説明員が交代いたします。

教議第34号 平成31年度使用教科用図書（小中学校特別支援学級用）の採択について

教育長 それでは、日程第4の教議第34号「平成31年度使用教科用図書（小中学校特別支援学級用）の採択について」を議題とします。

採択に入る前に、事務局から総括説明を求めます。

棚田課長 それでは、教議第34号「平成31年度使用教科用図書（小・中学校特別支援学級用）の採択について」御説明いたします。

特別な教育課程を編成している特別支援学級では、児童生徒の実態に合わせ、適切な教科用図書を、毎年、採択することとなっております。

採択基準につきましては、資料1に載せております。2～3ページにかけての「2 方法、組織及び手続き」の(3)にありますように、「文部科学大臣の検定を経た教科用図書」「文部科学省著作教科用図書」及び「学校教育法附則第9条の規定による教科用図書」の3種類の中から採択できるようになっています。

まず、この3種類の教科用図書について御説明いたします。

1つ目は、文部科学大臣の検定を経た教科用図書でございます。特別支援学級では、教科用図書として、まず当該学年の「検定済教科用図書」が適当かどうかを、児童生徒の実態から審議し、適当でない場合には、下学年の「検定済教科用図書」について審議いたします。

2つ目は、「文部科学省著作教科用図書」でございます。

資料2を御覧ください。これは、知的障害の特別支援学校用の教科用図書で、「著作教科用図書」と呼んでおります。この「著作教科用図書」は、「国語」「算数・数学」「音楽」についてのみ発行されており、発行元は、「国語」「音楽」が東京書籍、「算数・数学」が教育出版社のみです。

お手元でございます、☆印のついたもので、「☆（ほし）本」と呼んでいます。資料2の1～3ページに、特別支援学校学習指導要領に記載されている「国語科」「算数科・数学科」「音楽科」の各目標と観点、4つの段階について示しており、☆の数は、その4つの段階に合わせた数を表しています。

各学校とも実際の「著作教科用図書」を参考にし、児童生徒の実態にあったものを選定しております。

先程の「検定済教科用図書」が適当でない場合に、この「著作教科用図書」を審議することとなります。

お手元に、黄色の付箋を付けた「著作教科用図書」2冊用意しております。しばらく御覧ください。

（しばらく時間をとる）

3つ目は、「学校教育法附則第9条の規定による教科用図書」でございます。これを「一般図書」と呼んでおります。

資料3を御覧ください。

もともとは、教科書として作成されたものではない図書がほとんどですが、児童生徒の実態によっては、教科書の役割を果たすものとして認められた教科用図書でございます。

4～9ページまで、平成31年度に使用できる「一般図書」の一覧を載せております。児童生徒の実態から、「検定済教科用図書」及び「著作教科用図書」が適当でない場合に、この「一般図書」を選定することとなります。

お手元に、黄緑色の付箋を付けた「一般図書」2冊用意しております。しばらくご覧ください。

（しばらく時間をとる）

以上3種の教科用図書のうち、いずれか1種を教科ごとに使用することが可能となっております。

選定にあたりましては、資料1の4ページに載せております手順に従い、学校ごとに選定理由を慎重に審議し、5～9ページに載せております様式により提出させていただきます。

本日は、学校から提出された特別支援学級に在籍する児童生徒の教科用図書について一括して採択していただきたいと存じます。

よろしく願いいたします。

教 育 長 それでは、ただ今の総括説明を受けまして、呉市立小中学校の特別支援学級で使用する教科用図書につきましては、一括して採択することにしたいと思います。

これに御異議はございませんか。

（異議なしの声）

教 育 長 御異議なしということで、呉市立小中学校の特別支援学級で使用する教科用図

書につきましては、一括して採択することに決定されました。

それでは、事務局の説明を求めます。

棚田課長 それでは、選定の詳細について、資料5に載せております「小学校 知的障害特別支援学級 第2学年」の児童を例に、御説明いたします。

2ページを御覧ください。

まず、国語及び算数は「著作教科用図書」の「こくご☆☆(ほしに)」, 「さんすう☆☆(ほしに)」を選定しております。

選定理由として、国語については、「平仮名を読むことができる実態から、さらに語彙を増やしたり、文章の読解の指導を行ったりするのに適しているため。」との報告を受けています。

算数については、「1～10までの数を理解している実態から、具体物や絵を使いながら身近で基本的な数量関係や図形等の指導を行うのに適しているため。」との報告を受けています。

次に、音楽につきましては、「友達とかかわりながらバランス良く音楽活動を行い、さらに力を高めるのに適している。」という理由で、当該学年の「検定済教科書」を選定しております。

さらに、生活科、特別の教科 道徳として、「一般図書」からそれぞれ2冊、1冊を選定しております。

いずれも「一般図書」は資料3にございます、文部科学省の「平成31年度用一般図書一覧」の中から選定しており、生活科は「イラストが多く、幅広く内容が載っている本書は、身近なものについて興味をもってかかわり、名前を覚えたり身近なこと知ったりするのに適しているため。」, 「描くことが好きな実態から、やりとりをしながらテーマに合った絵を表す活動を通して、語彙を増やすことが期待できるため。」, 特別の教科道徳は「児童に身に付けてほしい交通ルールについて絵本で学べる本書は児童に適しているため。」との報告を受けています。

このようにして、各学校が「検定済教科書」や「著作教科用図書」, 及び「一般図書」を選定しております。

なお、選定した一般図書, 学校教育法附則第9条の規定による教科用図書につきましては、資料4に一覧表にしております。

この表は、「平成31年度使用教科用図書(一般図書)」について、小学校特別支援学級用, 中学校特別支援学級用となっております。

左から、教科名・種目名, 発行者の略称, 図書名の順に、まとめております。

以上のように、児童生徒が使用する教科用図書につきましては、「検定済教科用図書」「著作教科用図書」「一般図書」の中から、児童生徒の実態に応じて、適切に選定しております。

御審議の程、よろしく願いいたします。

教育長 これについて、御質問がありましたらお願いいたします。

船尾委員 資料4の各小・中学校が選定した教科用図書の教科名・種目名についてですが、一般図書の中で、同じ教科用図書が異なる教科で選定されているものが数点あります。例えば、1ページの表の一番下に教科名・種目名「生活」、発行者「こぼと」、図書名「中級編ジャンプアップ とけい・おかね・カレンダー」が

選定されていますが、3ページ教科目・種目名「算数」においても同じものが選定されています。この点について、もう少し詳しく教えてください。

棚田課長 特別支援学級で使用する教科用図書については、児童・生徒の実態に基づき、特別支援学校学習指導要領に示す各教科の目標及び内容を基に教科用図書を選定することとしております。この一般図書の場合、生活科では「日常生活でのおよその予定が分かり、見通しを持って行動する。」という特別支援学校の生活科の目標に合わせて、算数科では「時や暦に関心をもつ。」という特別支援学校の算数科の目標に合わせて、選定されています。

このように、各教科の目標に合わせて選定していったとき、同じ一般図書が異なる教科の教科用図書として選定される場合があります。

佐々木委員 資料4の6ページには、道徳についても選定されていますが、来年度から中学校で始まる道徳の教科用図書について、特別支援学級では、小学校の検定済教科用図書を選定する場合もあるのでしょうか。

棚田課長 中学校の「特別の教科 道徳」の教科用図書については、昨年度から始まった小学校や他の教科と同様に、各学校において一人一人の生徒の実態に合わせたものを選定しております。

その際、まずは当該学年の検定済教科用図書が適切かどうかを審議し、適切でない場合には、小学校のものも含め下学年の検定済教科用図書、さらには学校教育法附則第9条の規定による教科用図書いわゆる一般図書について審議し、最も適切な教科用図書を選定することとなります。従いまして、小学校の検定済教科用図書を選定する場合もございます。

香川委員 特別支援学級で使用する教科用図書の選定について、各学校で、一人一人の子供たちの実態に合わせて丁寧に進めていただいたことと思います。

日々の教育活動についても、今後も引き続き、特別支援学級に通う子供たち一人一人の障害の状態や発達段階、特性を的確に把握し、個に応じた指導を充実していただくよう、よろしくお願いします。

教育長 各学校が、子供たちの実態に合わせて教科書を選んでいると思います。個人情報の問題もあるので、このような説明になるかとは思いますが、適正な選定がなされていると思います。

教育長 他に御発言はありませんか。

(なしの声)

教育長 御発言なしということで、呉市立小中学校の特別支援学級で使用する教科用図書は、原案のとおり採択することに御異議はございませんか。

(異議なしの声)

教育長 御異議なしということで、平成31年度に呉市立小中学校の特別支援学級で使用する教科用図書は、原案どおり採択することに決定されました。

教議第35号 平成31年度使用教科用図書（中学校「特別の教科 道徳」）の採択について

教育長 それでは、日程第5の教議35号「平成31年度使用教科用図書（中学校「特別の教科 道徳」）の採択について」を議題とします。

事務局からの総括説明を求めます。

高橋課長 それでは、教議第35号「平成31年度使用教科用図書（中学校「特別の教科 道徳」）の採択について」御説明いたします。

資料の1ページ「教科用図書採択スケジュール」を御覧ください。

小・中学校の教科用図書の採択は、通常4年ごとに実施しております。小学校につきましては平成26年度に、中学校につきましては平成27年度にそれぞれ採択事務を行いました。

平成27年3月に学習指導要領の一部改正が告示され、小学校では平成30年度から、中学校では平成31年度から「特別の教科 道徳」が全面実施されることになりました。

このことに伴い、平成29年度は、小学校「特別の教科 道徳」の採択を実施し、本年度の平成30年度は、中学校「特別の教科 道徳」の採択を行います。

採択の手続につきましては、先程呉高等学校の資料にございました「呉市教科用図書の採択に関する規程」、資料2ページ「平成31年度使用教科用図書（中学校「特別の教科 道徳」）の採択手続について」、そして、資料3～5ページ「平成31年度に呉市立小・中学校で使用する教科用図書の採択に係る基本方針について」及び資料6・7ページ「平成31年度使用教科用図書（中学校「特別の教科 道徳」）採択のための調査・研究要項」を基に、調査・研究委員会、選定委員会をそれぞれ3回ずつ実施してきたところです。

調査・研究委員会、選定委員会では、教科書目録に記載されているすべての見本本について、調査・研究、審議を行いました。その際、本日別冊でお配りしている広島県教育委員会の「選定資料」も参考にしておりますことを申し添えます。

そして、お手元にございます別冊資料「平成30年度呉市教科用図書（中学校「特別の教科 道徳」）選定委員会 総合所見」が、8月22日に選定委員長から教育長へ報告された総合所見でございます。

本日は、選定委員会委員、道徳部会代表の片山中学校播磨校長が、総合所見の内容について御説明させていただきます。

御審議のほど、よろしく願いいたします。

教育長 ただ今の総括説明を受けまして、御質疑、御意見等はございませんか。

（なしの声）

教育長 御発言なしと認めます。

それでは、選定委員の説明をお願いします。

播磨校長 それでは、「特別の教科 道徳」の総合所見について説明させていただきます。

この総合所見は、調査・研究委員会から提出された報告書を基に、第2回及び第3回の選定委員会において審議を行い、作成したものです。

1ページは、教科用図書の調査・研究の観点、視点及び方法を示しています。第1回選定委員会において、教科用図書を調査・研究するための観点を、「基礎・基本の定着」「主体的に学習に取り組む工夫」「内容の構成・配列・分量」「内容の表現・表記」「言語活動の充実」の5つに決定し、調査・研究委員会に示しました。この5つの観点は、「平成31年度に呉市立小・中学校で使用する教科用図書の採択に係る基本方針」に示されたものであり、広島県教育委員会が示

した調査・研究の観点と同一のものとなっております。また、各観点において「視点」を設定し、①～⑫の番号を記すとともに、それぞれの「視点」ごとに「方法」を設け、調査・研究を行いました。

続いて、2ページを御覧ください。中学校用「特別の教科 道徳」の教科用図書については、8つの発行者から発行されています。発行者名については、文部科学省から発行されている教科書目録の表記に合わせて、略称で表記しております。本日も、発行者名については、略称で説明させていただきますので御了承ください。

2ページ以降は、発行者ごとに、総合所見をまとめております。2ページの「東書」を例に御説明いたします。まず、「1～5」は「観点」を、丸数字の「①～⑫」は「視点」を示しています。また、調査・研究委員会から報告された「調査・研究報告書」を基に、視点ごとに特徴をまとめた上で、観点ごとに「特に優れている」と考えられるものには◎、「優れている」と考えられるものには○を付けています。

次に、観点別の資料を御覧ください。これは、先ほど見ていただいた総合所見に記載している内容を、観点・視点ごとに、各発行者で比較して見るができるようにしたものです。御覧のように5つの観点から分析しておりますが、本日は、特徴がよくわかる観点2、観点3、観点5について説明させていただきます。

なお、説明の中で、視点ごとの特徴についてもふれますので、必要であれば、お手持ちの資料に書き込んでいただければと思います。

観点別の資料、2枚目【観点2】「主体的に学習に取り組む工夫」を御覧ください。

まず、視点④「問題解決的な学習を取り入れた工夫」について説明させていただきます。後で、教科書を見ながら説明させていただきますので、光村の3年生の教科書、日文の3年生の教科書を出しておいてください。

「問題解決的な学習」とは、例えば「いじめをせずに誰とでも仲良くしたいと思っているのに、いざ現実の場面となると、傍観してしまうことがあるのはなぜか。」といった「道徳的な問題」を設定し、多面的・多角的に考えていく学習です。そこで、生徒が自ら進んで考えてみようという気持ちになるような工夫があり、問題解決的な学習をする上での見通しをもつことができるものが良いとの考えから、視点④については、光村、日文、学研を「優れている」としました。

光村の3年生の教科書12ページを御覧ください。ここでは、教材の終わりに「てびき」を設けており、「学びのテーマ」において、「困難や失敗を乗り越えて、何かをやり遂げるために大切なことは、何だろう。」と、道徳的な問題を示した上で、「考える観点」や「見方を変えて」における発問を通して、問題解決に向けて話し合う活動を示しています。

日文の3年生の教科書46・47ページの「学習の進め方」を御覧ください。問題解決的な学習が可能な教材には、右上にあるような「電球のマーク」を付け、光村と同様に、問題解決的な学習を進める手順を示しています。

次に、視点⑤「体験的な学習を取り入れた工夫」について説明させていただきます。後で、教科書を見ながら説明させていただきますので、学図の2年生の教

科書，学研の2年生の教科書を出しておいてください。

「体験的な学習」とは，登場人物の行動や葛藤などを，実際に演じてみるなかで，実感を伴って理解することを通して，道徳的価値の理解を深める学習です。そこで，生徒が自ら進んで考えてみようという気持ちになるような工夫があり，体験的な学習をする上での見通しをもつことができるものが良いとの考えから，東書，学図，教出，日文，学研を「優れている」としました。

学図の2年生の教科書100ページを御覧ください。ここでは，教材の終わりに「学びに向かうために」というコーナーを設けており，1つ目の発問を見ていただくと，「四人で組みになって，先発メンバーについての不満を言う一年生と茂，その茂に意見を言う浩二と信一郎の役を分担し，それぞれの場面を再現して，茂の悩みを感じてみよう。」というふうに，登場人物の悩みを実感する役割演技を示しています。

学研の2年生の教科書87ページを御覧ください。ここでは，特設ページ「深めよう」を設定しており，「やってみよう」に発問を示して場面を演じた上で，話し合ったり，「振り返ろう」で気づきを書いたりするといった活動の手順を示しています。

最後に，視点⑥「自己の生き方につなげる工夫」について説明させていただきます。後で，教科書を見ながら説明させていただきますので，光村の1年生の教科書，日科の1年生の教科書を出しておいてください。

視点⑥「自己の生き方につなげる工夫」については，実生活に生かすための具体的な働きかけがあると，自己の生き方につなげて考えやすいとの考えから，東書，学図，光村，日文，廣あかつき，日科を「優れている」としました。

光村の1年生の教科書26ページを御覧ください。ここでは，教材の終わりに「てびき」を設けており，真ん中あたりにある「つなげよう」において，教材と関連のある図書を紹介しています。

日科の1年生の教科書103ページを御覧ください。ここでは，情報モラルに関するコラムを設け，望ましいコミュニケーションについて，家族，友達，先生なども含めて話し合うよう促しています。

以上のことから，【観点2】については，日文を「特に優れている」，東書，学図，光村，学研を「優れている」としました。

観点別の資料，3枚目【観点3】「内容の構成・配列・分量」を御覧ください。

まず，視点⑦「分量や教材の数」について説明させていただきます。後で，教科書を見ながら説明させていただきますので，廣あかつきの1年生の教科書，日文の1年生の教科書を出しておいてください。

視点⑦「分量や教材の数」については，各者ともページ数や教材数に大きな差はありませんが，別冊ノートの有無や教材の配列の仕方については違いがありました。

ここで，別冊ノートについて説明させていただきます。別冊ノートが付いている発行者は，日文と廣あかつきの2者です。廣あかつきの1年生の別冊ノート2・3ページを御覧ください。廣あかつきでは，内容項目ごとに別冊ノートが構成されており，該当する教材については，2ページのタイトルの下に，教材番号

が示されています。また、日文の1年生の教科書10ページと、別冊ノートの2ページを御覧ください。教科書を見ていただくと、教材の終わりに「考えてみよう」「自分に+1」というコーナーに発問を掲載し、自分の考えなど別冊ノートに書き込むようになっており、教科書の教材と別冊ノートが対応していることや、書き込む場所があまり多くないことから、選定委員会においても、使いやすいのではないかという意見が出されました。

そこで、別冊ノートがある場合は、その使いやすさを考慮するとともに、教材の配列に縛りのない方が、学習展開や年間指導計画を柔軟に設定しやすいとの考えから、東書、学図、教出、日文、学研を「優れている」としました。

次に、視点⑧「現代的な課題等を踏まえた内容の示し方」について説明します。

「いじめ問題」や「情報モラル」については、全発行者で扱っていましたが、「いじめ問題」を扱った教材については、いじめを直接的に扱った教材と、間接的に扱った教材がありました。「いじめ問題」については、いじめを間接的に扱った教材を含め、さまざまな側面から考えることはもちろん、生徒が「いじめ問題」に向き合い、より自分のこととして考えさせることも大切だと考えており、「いじめ問題」を直接的に扱った教材を使用することは、効果的だと考えています。そこで、「いじめ問題」を直接的に扱った教材が各学年に複数あり、特設ページやユニットなどの工夫があれば、現代的な課題等について考えさせる上で効果的であるとの考えから、東書、教出、光村を「優れている」としました。

以上のことから、【観点3】については、東書、教出を「特に優れている」、学図、光村、日文、学研を「優れている」としました。

観点別の資料、5枚目【観点5】「言語活動の充実」を御覧ください。

まず、視点⑩「考えを伝え合う活動の工夫」について説明させていただきます。後で、教科書を見ながら説明させていただきますので、日文の1年生の教科書、教出の2年生の教科書を出しておいてください。

視点⑩「考えを伝え合う活動の工夫」については、「考え、議論する」道德の時間にしていく上で、それぞれの教材に、話し合いを促す発問や活動が示してあることが、効果的に話し合い活動を進めることにつながるとの考えから、学図、教出、日文、廣あかつき、日科を「優れている」としました。

日文の1年生の教科書60ページの3番を御覧ください。ここでは、話し合いを促す発問に加えて、話し合いの例を写真と共に示しています。

教出の2年生の教科書8ページを御覧ください。ここでは、教材の終わりに「学びの道しるべ」というコーナーを設けており、3番を見ていただくと、話し合いを促す発問として、「人と上手につき合う方法をみんなで話し合ってみよう。」を示しています。

次に、視点⑪「考えをまとめたり、振り返ったりする活動の工夫」について説明させていただきます。後で、教科書を見ながら説明させていただきますので、東書の3年生の教科書、廣あかつきの2年生の教科書を出しておいてください。

視点⑪「考えをまとめたり、振り返ったりする活動の工夫」については、振り返りの回数や時期などについては、各発行者で違いがありますが、学期に1回程度の振り返りがあれば、生徒自身が学習したことや成長に気づきやすいのではない

いかとの考えから、東書、教出、日文、廣あかつきを「優れている」としました。

東書の3年生の教科書185ページを御覧ください。ここでは、学期末ごとに、授業での取組状況や印象に残った教材などについて振り返る、切り取り式のページを設けています。

廣あかつきの2年生の別冊ノートを御覧ください。終わりにある「心のしおり」には、各学期ごとに、伸ばしていきたいことや今後の目標、裏側には、学期ごとに振り返りを書き込むようになっています。

以上のことから、【観点5】については、教出、日文、廣あかつきを「特に優れている」、東書、学図、日科を「優れている」としました。

なお、【観点1】【観点4】についても、他の観点と同様に、「特に優れている」ものには◎、「優れている」ものには○で示しています。

これらを総合的に判断して、日문을「特に優れている」、東書を「優れている」としました。

以上で、総合所見についての説明を終わります。

教 育 長 少し時間をとりますので、教科用図書の見本本を御覧ください。

(しばらく時間をとる)

教 育 長 御質疑、御意見はありませんか。

佐々木委員 先ほど、観点1と観点4については説明がありませんでしたので、簡単に説明をお願いします。

播磨校長 それでは、観点1について説明します。

視点①の「道徳科の学び方等の示し方」については、道徳の学習の進め方などのオリエンテーションの内容に工夫がある東書、日文、日科を「優れている」としました。

例えば、東書1年生の教科書3～6ページの折込ページを御覧ください。ここには、「道徳の授業はこんな時間に」というタイトルを付け、「拓哉のなやみ」というショートストーリーを基に、学習の流れを漫画で解説し、自分の考えを書く欄や振り返りの欄を設けています。また、「話し合いの手引き」として「話し合いのときの約束」や「司会カード」を掲載しています。

視点②の「主題名の示し方」については、主題名が明示されている東書、学図、日文、廣あかつきを「優れている」としました。

例えば、学図3年生の教科書168ページ、日文的2年生の教科書168ページを御覧ください。学図では、主題名を「良心に従って生きる」と示すとともに、その右側に、内容項目のキーワード「よりよく生きる喜び」も示しています。さらに、日文では、教材名の上に、主題名を「強く気高く生きる」と示しています。

視点③の「発問の工夫」については、教材の終わりに3～4個程度の発問を示している東書、学図、教出、日文、学研、廣あかつき、日科を「優れている」としました。

以上のことから、【観点1】については、東書、日문을「特に優れている」、学図、廣あかつき、日科を「優れている」としました。

続いて、観点4について説明します。

視点④の「巻頭・巻末等の取扱いの工夫」については、巻頭・巻末の内容が充

実している上に、目次が読みやすい光村、日文、廣あかつきを「優れている」としました。

例えば、光村2年生の教科書を御覧ください。表紙の次のページには、イラストを背景にして詩が掲載されているとともに、目次は、教材名が見渡せるようになっていきます。また、巻末としては、216ページに日本各地の世界遺産についての資料、220ページにテーマ別教材一覧、222ページに著名人からのメッセージが掲載されています。

視点⑩の「教材の内容を理解させる工夫」については、マークが効果的に使用されている上に、4つの視点のマークが分かりやすい東書、学図、日文を「優れている」としました。

例えば、日文2年生の教科書の目次を御覧ください。下半分には、教科書で使用されているマークについて、4つの視点のマーク、「プラットホーム」などのコラムのマーク、問題解決的な学習であることを示す電球のマークなどの説明をしています。

以上のことから、【観点4】については、日文を「特に優れている」、東書、学図、光村、廣あかつきを「優れている」としました。

佐々木委員 ありがとうございます。

船尾委員 【観点3】の視点⑧「現代的な課題等を踏まえた内容の示し方」では、いじめ問題を直接的に扱った読み物教材や、間接的に扱った読み物教材についての説明がありましたが、その他にどのような特徴や工夫があるのでしょうか。

播磨校長 それでは、いくつか例を紹介させていただきます。教出1年生の教科書40ページ、光村1年生の教科書86ページ、東書1年生の教科書の目次、日文1年生の教科書28ページをお開きください。

教出では、「『ごめんね』って言えたのに」という漫画の教材を掲載しています。光村では、情報モラルについてのコラムとして、ネット上で、自分のことについての書き込みを見た場合の対処方法を考えさせたり、相談窓口を紹介したりしています。東書の目次、右ページ上の段を見ていただくと、5番と6番は、ピンクの色が付いています。ここでは、「いじめ」をテーマにして3つの教材を組み合わせてユニットを構成しています。

日文では、「いじめ」について考えるきっかけを投げかけるとともに、「いじめ」をテーマにした3つのユニットを紹介しています。

船尾委員 ありがとうございます。いじめ問題や情報モラルについては、生徒はもちろん、大人にとっても、まさに身近で重要な問題だと思います。道徳科の授業でもしっかり考え、議論してもらいたいと思います。

森尾委員 【観点5】の視点⑫「考えをまとめたり、振り返ったりする活動の工夫」では、振り返りについて、学期に1回程度が効果的ではないかという説明がありました。今後、評価をしていくにあたって、1時間ごとの振り返りも必要ではないかと思うのですが、それはしないということですか。

播磨校長 いいえ、そうではありません。1時間ごとの振り返りについては、教科書に設けられてなくても、必要に応じてワークシート等を使って行うことができます。

道徳科における評価の考え方について、学習指導要領解説には、道徳科における評価の在り方の一つとして、「思いやり」や「信頼・友情」など、一つ一つの

内容項目について評価するのではなく、生徒の学習状況や道徳性についての成長の様子について、大きくりのまとまりを踏まえた評価をすることがポイントとして挙げられております。従いまして、学期に1回程度の振り返りがあれば、評価する上で効果的ではないかと考えているという意味です。

森尾委員 はい、分かりました。

香川委員 昨年、宮原中学校の道徳の研究会にも参加させていただいたのですが、その時にも日本遺産を題材とした教材が使われていました。日本遺産を題材とした道徳教材の他に、呉市ではどのような独自の教材があるのでしょうか。

播磨校長 教科書は主たる教材として使用するべきものですが、学習指導要領解説には、「各地域に根ざした郷土資料など、多様な教材を併せて活用することが重要である」と書かれています。従いまして、日本遺産を題材とした道徳教材や呉の道徳自作資料集、各学校で作成した自作教材も活用しながら、年間指導計画を作成し、計画的に独自の教材も使用しています。

香川委員 はい、分かりました。呉市ならではの教材もたくさん開発されているということなので、それらもしっかり活用していただきたいと思います。

全体的に見ると、東書、学図、日文の3者については、全ての観点において、「特に優れている」又は「優れている」と評価されています。ということは、バランスもよく、使いやすいのではないかと思います。

ですから、私は、この東書、学図、日文の3者の中から選ぶと良いのではないかと思います。皆さんはいかがでしょうか。

佐々木委員 私も、いじめ等の精神的な問題や身近な問題等の扱いが良いと思いますので、この3者のどれかに決めていっても良いのではないかと考えます。先ほど、振り返りについては、学期に1回程度あれば効果的ではないかという説明がありました。今回、道徳が「特別の教科」になるにあたり、今までにはなかった評価をしていくことを考えると、東書、学図、日文を比べた時に、東書、日文の教科書に学期ごとの振り返りがあることは、大きなポイントだと思いますので、私は、東書か日文のどちらかが良いと思いますがいかがでしょうか。

船尾委員 私も、東書、日文のどちらかということに同感です。東書、日文の2者のうち、日文の方が「特に優れている」が多いこともあり、日文が良いと思うのですが、日文の大きな特徴の一つである、別冊ノートについてももう少し説明をお願いします。

播磨校長 日文の2年生の別冊ノート、2ページを御覧ください。先ほど説明させていただきましたように、基本的には、教科書に掲載されている2つの発問について、自分の考えを書き込む形になっています。それに加えて、1番上には、自由にメモできる欄、真ん中あたりには、友達の意見や話し合いの内容をメモする欄、一番下には、1時間の振り返りをする欄が設けられています。また、40ページには、保護者記入欄を含め、学期ごとの振り返りを書き込む欄があります。保護者記入欄について、選定委員会では、「保護者にコメントを書いてもらう場合には、迷われる方も多いと思うので、趣旨等についてしっかり周知しておくことが必要だ。」といった意見も出されています。

船尾委員 分かりました。自由にメモできる欄もあり、授業の中で工夫する余地がありますし、友達の意見や話し合いの内容をメモする欄があることで、しっかり友達の

意見に耳を傾ける仕掛けにもなっていると思いました。選定委員会の中でも、道徳については、家庭で保護者と一緒になって考えていくことが大切であるということが協議されておりました。そういう意味でも、この別冊ノートが一つのきっかけになって、家庭で道徳について話題にしていくことができると思いますので、先程聞いた説明も含め、総合的に判断して、私は、日文が良いと思います。

森尾委員 考え、議論するという道徳の授業にしていく上で、視点④の「問題解決的な学習を取り入れた工夫」は大きなポイントだと思います。日文と東書を比べた時に、日文は、問題解決的な学習を行う上での手順がはっきり示されていることから、日文が良いのではないかと思います。

佐々木委員 私も、選定委員会も傍聴させていただいて、選定委員の方々の白熱した議論を見ております。それらの内容も十分踏まえて、総合的に見て、日文が良いと思います。感想になりますが、道徳というのは、とても身近なものだと思います。タイトルが、自己啓発的なものが多いように感じました。もっと身近なタイトルであると、家庭でも子供と話がしやすいのではないかとことを思いました。先程から、実際に教科書等を見ていると、自分の理解度や思いといったものを書き込むものがありますが、このようなデリケートなことを人目に触れやすい教科書に書き込むというのは、抵抗があってなかなか本音が書けない、ということもあるのではないかと思います。そういう意味で、別冊があるものが良いのではないかと私は考えます。その他、配列や絵と文字のバランス等の見やすさという点においても、日文が良いと考えております。

香川委員 皆さんと同じように、日文が良いと思います。選定委員会でも、保護者代表の方から別冊ノートの保護者記入欄の活用は難しい面もあるかも知れない、といった意見も出ていましたが、あえて、そういうことに挑戦してみるというのも良いのではないかと考え、日文が良いのではないかと思います。

教育長 私も、初めは別冊ノートについては、どうなのかという気持ちがありました。しかし、実物をしっかり見てみると、あまり細かな作りになっているわけでもなく、これだけに縛られるものでもないというように思いました。道徳は、教科化され、教科書を使うことになりましたが、やはり、教師が感動したものでしっかりと教えていくべきだと考えています。教科書にある内容についても、教師がどのように解釈し、授業を構成していくかということが最終的には大切なことではないかと考えます。

教育長 その他、御意見はありませんか。
(なしの声)

教育長 御発言なしということで、お諮りします。
ここまでの協議をふまえると、「特別の教科 道徳」については「日本文教出版」の教科用図書を採択することに、御異議はございませんか。
(異議なしの声)

教育長 御異議なしということで、中学校「特別の教科 道徳」については「日本文教出版」の教科用図書を採択することに決定されました。
これより休憩に入ります。
午後1時5分から再開します。
(12:05)

教議第36号 平成31年度使用教科用図書（小学校）の採択について

(13:05)

教 育 長 それでは、再開します。

次に、日程第6の教議第36号「平成31年度使用教科用図書（小学校）の採択について」を議題とします。

事務局からの総括説明を求めます。

高 橋 課 長 それでは、教議第36号「平成31年度使用教科用図書（小学校）の採択について」御説明いたします。

資料の1ページ「教科用図書採択スケジュール」を御覧ください。

小・中学校の教科用図書の採択は、通常4年ごとに実施しております。小学校につきましては、平成26年度に教科用図書の採択事務を行い、平成27年度から今年度末まで4年間使用しておりますので、今年度は、教科用図書の採択事務を行っております。

ただし、小学校につきましては、学習指導要領の改訂により、来年度の平成31年度にも採択を行うため、平成31年度の1年間だけの使用となります。また、昨年度採択事務を行った「特別の教科 道徳」については、本年度は採択事務は行いません。

なお、今回の採択は、平成29年度の検定において新たな図書の申請がなかったため、既に平成26年度の採択で調査・研究を行っている教科用図書の中から採択を行うことになっております。

従いまして、呉市では4年間の使用実績を踏まえつつ、前回の平成26年度に呉市が作成した「調査・研究報告書」及び「総合所見」を尊重し、これらをもとに見本本と照らし合わせ、その記述内容を確認し、必要であれば加筆・修正を行うという方法で採択事務を行いました。

採択の手続につきましては、先程呉高等学校の資料にございました「呉市教科用図書の採択に関する規程」、資料2ページ「平成31年度使用教科用図書（小学校）の採択手続について」、そして、資料3～5ページ「平成31年度に呉市立小・中学校で使用する教科用図書の採択に係る基本方針について」及び資料6・7ページ「平成31年度使用教科用図書（小学校）採択のための調査・研究要項」を基に、調査・研究委員会、選定委員会をそれぞれ2回ずつ実施いたしました。

調査・研究委員会、選定委員会では、教科書目録に登載されている見本本について、調査・研究、審議を行いました。その際、本日別冊でお配りしている広島県教育委員会の「選定資料」も参考にしておりますことを申し添えます。

そして、別冊資料「平成30年度呉市教科用図書（小学校）選定委員会 総合所見」が、8月17日に選定委員長から教育長へ報告された総合所見でございます。

本日は、選定委員会委員が、各種目の総合所見の内容について御説明させていただきます。

御審議のほど、よろしく願いいたします。

教 育 長 ただ今の総括説明を受けまして、平成31年度使用教科用図書（小学校）については、種目ごとに採択することにしたいと思っております。これに御異議はございません。

んか。

(異議なしの声)

教 育 長 御異議なしということで、平成31年度使用教科用図書(小学校)については、種目ごとに採択することと決定されました。

それでは、「国語」から順に、選定委員の説明をお願いします。

前 田 校 長 それでは、国語の総合所見について説明いたします。国語は、東書、学図、三省堂、教出、光村の5者から発行されています。

5つの観点の中で特徴がよく分かる2、4、5の観点について説明いたします。

観点別の資料8ページ、【観点2】主体的に学習に取り組む工夫を御覧ください。

視点④「興味・関心を高めるための工夫」については、各者とも、身近な話題や社会の出来事を取り上げた単元が全学年にあり、さらに、東書、教出には、多様な形式の教材文や実生活によりつながる身近な話題が取り上げられていることから、児童が、他教科に学習を広げたり、主体的に課題を追求したりできると考え、東書、教出を「特に優れている」、学図、三省堂、光村を「優れている」としました。

視点⑤「課題解決的な学習を実施するための工夫」については、課題を解決するための手立てとして、構成図や例文等を挙げ、学習方法や学習の手順が具体的に示されており、児童が、課題解決的な学習過程を意識して学習することができると考え、東書、学図、教出、光村を「優れている」としました。

視点⑥「見通しを立てたり、振り返ったりする学習のための構成上の工夫」については、学習活動を振り返る欄の効果的な位置付けや具体的なワークシート例の工夫により、児童にねらいを意識させることができることから、東書、光村を「特に優れている」、学図を「優れている」としました。

以上のことから、【観点2】については、東書を「特に優れている」、学図、光村を「優れている」としました。

観点別の資料10ページ、【観点4】内容の表現・表記を御覧ください。

視点⑨「本文記述と適切な関連付けがなされた図表の活用」については、多くの学年に、文章とグラフや表の関連について考えさせる記述があり、段階的に指導できること、さらに、同一学年において図表を活用した教材が複数設定され、繰り返し学習することにより指導の効果が期待できることから、東書、光村を「特に優れている」、教出を「優れている」としました。

視点⑩「巻末資料の示し方」については、系統的に指導できるよう三領域一事項を踏まえた指導内容が全学年に設定され、さらに他教科への活用の具体例が示されていることで、児童が学習内容を他教科や日常生活につなげながら学習することができるものとして、東書を「特に優れている」としました。また、他教科への活用についての記述はありませんが、関連図書の紹介や思考スキルが示され、学習の広がりが期待できると考え、三省堂、教出、光村を「優れている」としました。

以上のことから、【観点4】については、東書を「特に優れている」、教出、光村を「優れている」としました。

観点別の資料11ページ，【観点5】言語活動の充実を御覧ください。

視点⑩「知識や経験に照らして自分の考えをまとめて論述する活動の工夫」については、論述することにつながる話す活動と書く活動が全学年に設定されており、様々な論述する学習活動を系統的に展開できると考え、東書、教出を「特に優れている」としました。また、様々な学習活動が設定されているが、数がやや少ないことや、一部の学年に設定がないことから、三省堂、光村を「優れている」としました。

視点⑪「学校図書館機能の活用」については、全学年で、学習・情報センター及び読書センターとしての役割について示されており、その役割を理解した上で、児童が目的に応じて学校図書館を活用できるよう系統的に指導することができると考え、東書、三省堂、光村を「特に優れている」としました。

以上のことから、【観点5】については、東書を「特に優れている」、三省堂、光村を「優れている」としました。

なお、【観点1】【観点3】についても、他の観点と同様に、「特に優れている」は◎、「優れている」は○で示しています。

以上で、総合所見の案についての説明を終わります。

これらを総合的に判断して、東書を「特に優れている」、光村を「優れている」としました。

以上で説明を終わります。

教 育 長 少 時 間 を と り ま す の で 、 教 科 用 図 書 の 見 本 本 を 御 覧 く だ さ い 。

(しばらく時間をとる)

教 育 長 御 質 疑 、 御 意 見 は あ り ま せ ん か 。

森 尾 委 員 選 定 委 員 の 説 明 か ら 、 調 査 ・ 研 究 の 結 果 、 総 合 的 に 東 書 が 特 に 優 れ て い る と い う こ と が よ く 分 か り ま し た が 、 4 年 間 、 東 書 を 実 際 に 使 用 し た 現 場 の 先 生 方 に と っ て 指 導 し や す い 、 あ る い は 、 児 童 に と っ て 学 習 し や す い も の だ っ た の か ど う か を 教 え て く だ さ い 。

前 田 校 長 調 査 ・ 研 究 委 員 が 実 際 に 使 用 し て み て の 実 績 を 踏 ま え て 調 査 ・ 研 究 し た こ と か ら 報 告 し ま す 。

【観点2】「主体的に学習に取り組む工夫」の視点④「身近な話題や社会の出来事を取り上げた単元名、題材、内容」についてですが、東書は、国語科で学習したことを総合的な学習の時間の学習につなげることができる話題や教材が多く、児童が自ら課題を見つけ、それを解決していく単元を開発することができたという報告がありました。

具体的には、東書3年下の50ページを御覧ください。こちらは、盲導犬を扱った説明的文章を読む学習ですが、総合的な学習の時間の「福祉」と関連させた学習が展開できます。同じく、東書3年下の110ページを御覧ください。こちらは、自分の町について調べたことを発表する学習ですが、総合的な学習の時間の「地域学習」と関連させた学習が展開できます。

他の学年ですと、東書5年の98ページを御覧ください。こちらは、環境問題をテーマとして、資料を活用し文章を書く学習ですが、総合的な学習の時間の「環境」と関連させた学習が展開できます。

3年生では地域や福祉、4年生では防災、5年生では環境というように、発達

段階に応じて、総合的な学習の時間とつなげて学習を展開することが期待できる話題や教材が多いというのが東書の特徴です。

森尾委員 何か問題点のようなことはありませんでしたか。

前田校長 問題点というのはございませんが、今後、教師が他教科と関わらせながら、学習できる単元開発を進めるための指導力を高めたりすることは、必要ではないかと考えております。

香川委員 先程、視点⑩の説明の中で、「他教科への活用の具体例が示されている」とありましたが、具体的にはどのようなものでしょうか。

前田校長 東書の3年下の178, 179ページ、それから、5年の272, 273ページを御覧ください。

御覧のように、東書には3年生以上の全ての学年で「言葉の力を活用しよう」というコーナーが設けてあり、他教科との関連を示しています。国語科で学習した内容が、理科や社会科といった他教科の学習の流れの中の、どこでどのように活用することができるのかが示されています。

児童自身が、国語科で学習したことを他教科や日常生活につなげることができるよう、系統的に指導できるものとなっております。

香川委員 このようなコーナーがあるというのも良いと思います。私は、社会人になってから特に、国語科で学んだ力は基本となると感じています。話す、聞く、書く、読むという力は、働く上でとても大切だと思うので、こうした国語科と他の教科を関連付けて学習が進められるというのは、とても重要だと思います。

佐々木委員 確認しておきたいのですが、4年間使用した使用実績もあるわけで、実際に使用した現場の先生方と子供たちが取り組める幅があったかどうか、1年間で履修できる内容であったかどうかということをお教えください。

前田校長 報告の中では、幅を持たせる内容であったことは聞いております。時間的に指導が厳しかったというようなことは聞いていませんが、今後、国語科と他教科等と有機的に関連付けた指導をしていくためには、教師が、よほど計画的に準備をしておかないと、限られた時間の中で、付けるべき力を付けていくことは難しいと考えております。

船尾委員 私も、実際、教科書を見てみて、系統的な指導がしやすいというのがよく分かりました。総合的に判断して、東書が良いと思います。

森尾委員 私も同意見です。東書が良いと思います。

教育長 他に御意見はありませんか。

(なしの声)

教育長 御発言なしということで、お諮りします。

ここまでの協議をふまえると、「国語」については「東京書籍」の教科用図書を採択することに、御異議はございませんか。

(異議なしの声)

教育長 御異議なしということで、「国語」については「東京書籍」の教科用図書を採択することに決定されました。

続いて、「書写」について選定委員からの説明をお願いします。

前田校長 それでは、書写の総合所見について説明いたします。書写は、東書、学図、三省堂、教出、光村、日文の6者から発行されています。

5つの観点の中で特徴がよく分かる2, 3, 5の観点について説明いたします。

観点別の資料20ページ, 【観点2】主体的に学習に取り組む工夫を御覧ください。

視点④「興味・関心を高めるための工夫」については、手書きや活字等が示され、児童に身の回りの書体に目を向けさせることができる教出、光村、日文を「優れている」としました。それに加え、東書、学図は、広島県の熊野筆の筆づくりを取り上げていることから、呉市の子供たちが、筆をより身近なものとして感じられると考え、「特に優れている」としました。

視点⑤「見通しを立てたり、振り返ったりする学習のための構成上の工夫」については、ポイントを確認した上で目当てを設定するという手順が分かりやすく示されており、児童が目当てを意識しながら学習したことを振り返ることができるよう工夫されている日文を「特に優れている」とし、評価を2段階、3段階と工夫してあることで、発達段階に合わせて振り返ることができる東書、教出、光村を「優れている」としました。

視点⑥「発展的な学習の扱い方」については、各者とも、高学年において、中学校で学習する行書を取り上げています。中でも、手本を示したり、鉛筆でなぞる欄を設けたりして、児童が次の学年の学習に触れながら発展的に学習することができる東書、教出、光村、日文を「特に優れている」とし、書く活動が十分ではない学図を「優れている」としました。

以上のことから、【観点2】については、東書、日文を「特に優れている」、教出、光村を「優れている」としました。

観点別の資料21ページ, 【観点3】内容の構成・配列・分量を御覧ください。

視点⑦「単元・題材や資料等の配列」については、毛筆を基本として硬筆に発展させるように配列を工夫している学図、教出、光村、日文を「優れている」としました。それに加え、東書は、毛筆が始まる3年生以上で教材数にばらつきがなく、毛筆、硬筆とバランスよく指導することができると考え、「特に優れている」としました。

このことから、【観点3】については、東書を「特に優れている」、学図、教出、光村、日文を「優れている」としました。

同じく21ページ, 【観点5】言語活動の充実を御覧ください。

視点⑨「学習や日常生活に生きる言語活動の工夫」について、言語活動の中で活動の手順、レイアウト、完成作品例を基に、気を付ける点が具体的に示されており、児童がねらいを達成することを意識した言語活動ができると考え、教出を「優れている」としました。さらに、レイアウトの文字の大きさの具体例や図表の効果的なかき方・取り入れ方がより具体的に示されている東書を「特に優れている」としました。

このことから、【観点5】については、東書を「特に優れている」、教出を「優れている」としました。

なお、【観点1】【観点4】についても、他の観点と同様に、「特に優れている」は◎、「優れている」は○で示しています。

これらを総合的に判断して、東書を「特に優れている」、教出を「優れてい

る」としました。

以上で説明を終わります。

教 育 長 少し時間をとりますので、教科用図書の見本本を御覧ください。

(しばらく時間をとる)

教 育 長 御質疑、御意見はありませんか。

船 尾 委 員 視点⑦「単元・題材や資料等の配列」についてですが、毛筆を基本として硬筆に発展させる配列という説明がありましたが、硬筆が基本ではなく、毛筆が基本とした方が良いでしょうか。

前 田 校 長 そうですね。このことは、小学校学習指導要領でも「毛筆を使用する書写の指導は硬筆による書写の能力の基礎を養うように指導すること」と示されています。鉛筆やペンで書く硬筆の書き方、いわゆる1・2年生の「書き方」においても、文字を正しく書くために始筆から「とめ、はね、はらい」といった終筆や筆順を指導します。

3年生から、毛筆を学習することで、筆の特質により、始筆や終筆をさらに意識できるようになり、筆の流れを基にした筆順も理解しやすくなります。このように、毛筆を学習することを通して、書写の基礎的な理解や技能がより確かなものとなり、硬筆による書写の力を高めることにつながっていくということです。

船 尾 委 員 よく分かりました。

佐々木委員 視点⑧「本文記述との適切な関連付けがなされた写真・図・イラスト等の活用」の総合所見の中で、東書と光村で「手本の1ページの中にもポイントが示されている」とありましたが、具体的にはどのように示されているのでしょうか。

前 田 校 長 東書3年の8, 9ページ, 光村3年の11~13ページを御覧ください。6者の中でもポイントと手本が別のページで示されているものが多いですが、このように東書, 光村の2者は、特に、3年生の入門期において、手本のページにもポイントが示されているものがあります。筆で文字を書くことに慣れていない児童にとっては、手本を見ながら、ポイントも確認できるので使いやすと思います。

中でも、東書はワンポイントだけが示されているので、何に気を付ければ良いかを児童にしっかり意識させることができるものになっていると考えます。

佐々木委員 分かりやすい教科書になっていると思います。

船 尾 委 員 実際に毛筆で書くときには、手本のページだけが見えるようにして机に置きますので、別のページを見ずに、書きながらポイントを確認できるのは良いと思います。しかも、東書はポイントがシンプルで分かりやすいと思います。

香 川 委 員 字が大きく、東書が良いと思います。

森 尾 委 員 東書は手本がページいっぱい示されているので、東書が良いと思います。

佐々木委員 先程の説明も踏まえ、総合的に東書が良いと思います。

船 尾 委 員 東書が良いと思います。

教 育 長 他に御意見はありませんか。

(なしの声)

教 育 長 御発言なしということで、お諮りします。

ここまでの協議をふまえると、「書写」については「東京書籍」の教科用図書を採択することに、御異議はございませんか。

(異議なしの声)

教 育 長 御異議なしということで、「書写」については「東京書籍」の教科用図書を採
択することに決定されました。

教 育 長 続いて、「社会」について選定委員からの説明をお願いします。

玉 理 校 長 社会の総合所見について説明します。社会は、東書、教出、光村、日文の4者
から発行されています。

5つの観点の中で特徴がよく分かる1, 2の観点について説明します。

観点別の資料27ページ, 【観点1】基礎・基本の定着を御覧ください。

視点①「単元・題材の目標の示し方」については、単元の目標と共に学習過程
も分かりやすく示されており、児童に学習の進め方を意識させやすいことから東
書、光村を「特に優れている」、教出を「優れている」としました。

視点②「我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を育てるための工夫」につい
ては、各者とも児童が意欲的に学びたいとなる事例や尊敬できる人物等の具体的
な事例が掲載されています。自然災害における国や地方公共団体の取組がよく分
かる内容となっており、中でも、説明や記述等が詳しく示され、理解が深めやす
いとの考えから東書、日文を「特に優れている」、教出、光村を「優れている」
としました。

視点③「国際社会で主体的に生きていくための基盤となる知識・技能を身に付
けさせる工夫」については、5年生の内容を例に挙げますと、世界の主な大陸と
海洋を調べる学習の際に、地球儀を活用し、位置だけでなく面積や距離について
も正確に理解できるような工夫があることから東書を「特に優れている」、教出
を「優れている」としました。

以上のことから, 【観点1】については, 東書を「特に優れている」、教出,
光村を「優れている」としました。

次に, 観点別の資料28ページ, 【観点2】主体的に学習に取り組む工夫を御覧
ください。

視点④「興味・関心を高めるための工夫」については、絵や写真を提示し効果
的にキャラクターを活用するなどして児童が自ら進んで考えてみようという意欲
を高めるような工夫があり、学習の見通しを持たせやすいことから、東書、教
出、日文を「優れている」としました。

視点⑤「見通しを立てたり、振り返ったりする学習のための構成上の工夫」につ
いては、学び方のポイントが分かるように、特定のコーナーを設け、学習問題
の作り方、調べ方、まとめ方のポイントや例が分かりやすく示されており、児童
が問題解決の流れを意識しやすいことから東書を「特に優れている」、教出を
「優れている」としました。

視点⑥「作業的・体験的な学習を実施するための工夫」については、調べ方,
まとめ方等, 作業や体験の例が豊富に示されており, 児童が主体的に学習を進め
るための手立てとしやすいことから東書を「特に優れている」、教出を「優れて
いる」としました。

以上のことから, 【観点2】については, 東書を「特に優れている」、教出を
「優れている」としました。

なお, 【観点3】【観点4】【観点5】についても, 他の観点と同様に, 「特
に優れている」は◎, 「優れている」は○で示しています。

これらを総合的に判断して、東書を「特に優れている」、教出を「優れている」としました。

以上で説明を終わります。

教 育 長 少し時間をとりますので、教科用図書の見本本を御覧ください。

(しばらく時間をとる)

教 育 長 御質疑、御意見はありませんか。

佐々木委員 視点④「興味・関心を高める工夫」で呉市や広島県に関する記述が調べてありますが、各者の呉市、広島県に関する記述内容について教えてください。

玉理校長 呉市の記述につきましては、東書が呉の造船所の写真と復元された遣唐使船の写真を掲載しております。他の者につきましては、呉市の記述はございません。広島県の記述につきましては、各者とも広島県の主要な神社、資料館等を載せており、大きな違いはありませんでした。

佐々木委員 ありがとうございます。東書のように、呉に関する記述があると児童の興味・関心を高める一助となるということはあると思います。また、少し発展させて、科学技術の発展や地元の復興を学ぶという、学ぶ幅を広げることでもあるのではないかと思います、期待が持てる教科書のように思います。

香川委員 視点⑥「作業的・体験的な学習を実施するための工夫」について説明がありました。具体的には、どのようなものがあるのでしょうか。

玉理校長 それでは、いくつかの例を紹介します。東書6学年上巻の98ページをお開きください。ページの一番下です。③として「歌舞伎、浮世絵、蘭学、国学について特色を表すキャッチフレーズをつくり、みんなで発表しよう。」というコーナーがあります。このようにキャッチフレーズをつくり学習のまとめをするといった作業的な学習の例が示されています。もう1つ、64ページをお開きください。「室町文化を体験してレポートを書こう。」のコーナーがあり「茶の湯」の体験的な学習が提示されており、児童が「やってみたい。」「考えてみたい。」と主体的に学習を進めることができるように工夫されています。

東書は、他にも作業的・体験的な学習の具体例が多く示されており、児童が主体的に学習を進めるための手立てとして、選択したり、活用したりすることがしやすいと考えております。

香川委員 昨年、宮原小学校の6年生が「茶の湯」の体験をしたいということで、地域に相談がありました。元校長の方をお願いしてやっていただいたのですが、このような学習からだったのかというのが、分かりました。それからもう1つ、東書の3・4年生の教科書の中に、町を探検する地図がありました。これも昨年、坪内小学校の4年生が、防災の勉強ということで地域を歩き、危険な箇所などを記入したマップを作成していたのを思い出し、実際に役に立っていることが実感できました。

教 育 長 他に御意見はありませんか。

香川委員 地図や説明も分かりやすいので、総合的に判断して、東書が良いと思います。

森尾委員 私も、ここまでの説明を聞かせていただいて、東書が良いと思います。

教 育 長 他に御意見はありませんか。

(なしの声)

教 育 長 御発言なしということで、お諮りします。

ここまでの協議をふまえると、「社会」については「東京書籍」の教科用図書を採択することに、御異議はございませんか。

(異議なしの声)

教 育 長 御異議なしということで、「社会」については「東京書籍」の教科用図書を採択することに決定されました。

教 育 長 続いて、「地図」について選定委員からの説明をお願いします。

玉 理 校 長 それでは、地図の総合所見について説明します。地図は、東書、帝国の2者から発行されています。

5つの観点の中で特徴がよく分かる1, 2の観点について説明します。

観点別の資料35ページ、【観点1】基礎・基本の定着を御覧ください。

視点①「題材や活動の取扱い・説明の仕方の工夫」については、地図の見方の説明の中で、航空写真が地図になるまでの過程を、写真と地図を使い段階的に説明しており、地図の見方の理解が深まるように工夫がされていることから、帝国を「特に優れている」、東書を「優れている」としました。

視点②「我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を育てるための工夫」については、国の範囲を模式図で示したり、「江戸時代の交通路」「昔の国名が示された地図」「歴史の舞台になった場所」の3つの日本地図の他に「伊能忠敬の日本地図の写真」「鎌倉のようす」等多くの情報を掲載したりして知識・理解が深まるよう工夫がされていることから、帝国を「特に優れている」、東書を「優れている」としました。

視点③「国際社会で主体的に生きていくための基盤となる知識・技能を身に付けさせる工夫」については、各地方図のページには、国旗、巻末には、世界全図と民族衣装とあいさつの言葉、世界の主な祭りの写真と説明が掲載されており、国際理解が深まるように工夫がされていることから、帝国を「特に優れている」、東書を「優れている」としました。

以上のことから、【観点1】については、帝国を「特に優れている」、東書を「優れている」としました。

次に、観点別の資料36ページ、【観点2】主体的に学習に取り組む工夫を御覧ください。

視点④「興味・関心を高めるための工夫」については、世界の各地方図にそれぞれの地域の「世界一」を紹介したり、「物語や音楽の舞台になったところ」や「歴史上の人物の活躍地」をマークで記したりして地図に対する興味・関心を高める工夫がされていることから、帝国を「特に優れている」、東書を「優れている」としました。

視点⑤「見通しを立てたり、振り返ったりする学習のための構成上の工夫」については、「探してみよう」「調べてみよう」「確認しておこう」等、学習の見通しをもたせたり、分かったことを振り返り、次の学習につなげたりする工夫があることから、東書、帝国とも「優れている」としました。

以上のことから、【観点2】については、帝国を「特に優れている」、東書を「優れている」としました。

なお、【観点3】【観点4】【観点5】についても、他の観点と同様に、「特に優れている」は◎、「優れている」は○で示しています。

これらを総合的に判断して、帝国を「特に優れている」、東書を「優れている」としました。

以上で説明を終わります。

教 育 長 少し時間をとりますので、教科用図書の見本本を御覧ください。

(しばらく時間をとる)

教 育 長 御質疑、御意見はありませんか。

森 尾 委 員 観点2「主体的に学習に取り組む工夫」については説明いただいたのですが、視点④「興味・関心を高めるための工夫」で呉市や広島県に関する記述が調べてあります。呉市の記述について二者でどのような違いがありますでしょうか。

玉 理 校 長 呉市について、東書は、100万分の1の地図、帝国は、100万分の1と50万分の1の地図で呉市が掲載されております。

それでは、帝国の23、24ページをお開きください。23ページの左上に50万分の1の地図、その下に100万分の1の地図が掲載されています。帝国は、東書に比べて、地名、特産物のイラストが多く掲載されています。さらに、帝国では今見ていただいておりますように、音戸大橋、早瀬大橋、海事歴史科学館や朝鮮通信使、灰ヶ峰、野呂山、弘法寺も掲載されています。

森 尾 委 員 先程、社会科でもありましたが、自分が生活している地域のことが豊富に記述されていると、児童は興味・関心を深めることにつながるのではないかと思います。

船 尾 委 員 地域に関わっての質問をされたので、参考までにお尋ねします。この度の7月豪雨により、呉市も甚大な被害を受け、現在復興に向けた取組が進んでいるところですが、地図での防災に関する内容について記述等があったら教えてください。

玉 理 校 長 帝国の82、83ページをお開きください。ここにありますように、帝国では、「地震・火山の災害と防災」の「防災マップ」をつくる学習が掲載されており、実際に児童が作った地図の作品が紹介されています。「防災マップを見て考えてみよう。」「次のようなときに大地震が起こった場合、どこへにげるか考えてみよう。」「という問いを設け、例を見ながら考えさせ、実際に作る防災マップにつなげることができるようになっています。

船 尾 委 員 ありがとうございます。防災については、日頃から防災に関する情報などに関心をもつなど、児童一人一人が防災意識を高めることが大切だと思います。地図にも防災に関する内容が記述されていることは良いことだと思います。

香 川 委 員 地域のハザードマップが各家庭に配布されていますが、自分の地域の危険な箇所を親子で知っておくことが非常に大切だと思いますので、学習にも取り入れていただきたいと思います。

佐々木委員 先程聞いた防災に関する内容も含め、総合的に見て、帝国が良いと思います。

森 尾 委 員 私も、同じで帝国が良いと思います。

教 育 長 他に御意見はありませんか。

(なしの声)

教 育 長 御発言なしということで、お諮りします。

ここまでの協議をふまえると、「地図」については「帝国書院」の教科用図書を採択することに、御異議はございませんか。

(異議なしの声)

教 育 長 御異議なしということで、「地図」については「帝国書院」の教科用図書を採択することに決定されました。

ここで10分休憩を取ります。

(休憩)

教 育 長 「地図」の選定委員から発言の申し出がありましたので、許可します。

玉 理 校 長 資料34ページ及び36ページの帝国の欄の中で、50分の1の地図となっておりますが、正しくは50万分の1の地図ですので、申し訳ございませんが、訂正をお願いいたします。

教 育 長 ただ今訂正がございました観点2視点④の帝国の欄の中の記載について、「100万分の1と50万分の1の地図で広島県、呉市が掲載されている」と加筆・訂正するというところに、御異議ございませんか。

(異議なしの声)

教 育 長 この訂正に伴って、教科用図書の採択に変更ということはありませんか。

(なしの声)

教 育 長 繰り返しますが、「地図」については「帝国書院」の教科用図書を採択することで決定いたします。

教 育 長 続いて、「算数」について選定委員からの説明をお願いします。

高 橋 校 長 それでは、算数の総合所見について説明します。算数は、東書、大日本、学図、教出、啓林館、日文の6者から発行されています。5つの観点の中で特徴がよく分かる、観点2、観点4、観点5について説明いたします。

観点別の資料47ページ、【観点2】主体的に学習に取り組む工夫を御覧ください。

視点④「興味・関心を高めるための工夫」については、日常生活とのかかわりで取り扱われている題材が多く、児童が目的意識をもって学習に取り組むことができるとの考えから、学図、啓林館を「特に優れている」、東書、大日本、教出、日文を「優れている」としました。

視点⑤「問題解決的な学習を実施するための工夫」については、どの者も導入、課題設定、課題解決という流れで問題解決的な単元の学習展開となっており、自立的、協働的に学習に取り組ませることができるとの考えから、東書、大日本、学図、教出、啓林館、日文を「優れている」としました。

視点⑥「作業的・体験的な学習を実施するための工夫」については、低学年における「量と測定」領域における作業的・体験的活動の充実が大切であるとの考えから、作業的・体験的活動の例示数の多い東書、啓林館を「特に優れている」とし、大日本、学図、教出、日文を「優れている」としました。

以上のことから、【観点2】については、東書、学図、啓林館を「特に優れている」、大日本、教出、日文を「優れている」としました。

次に、資料49ページ、【観点4】内容の表現・表記を御覧ください。

視点⑩「イラスト・写真等の活用」については、キャラクターなどの吹き出しの言葉を手がかりに、問題解決に向かう視覚資料が適切に扱われているだけでなく、平行な直線の書き方を示すために効果的な写真の扱いなどがある東書、大日本、啓林館、日文を「特に優れている」とし、学図、教出を「優れている」とし

ました。

以上のことから、【観点4】については、東書、大日本、啓林館、日文を「特に優れている」、学図、教出を「優れている」としました。

同じく資料49ページ、【観点5】言語活動の充実を御覧ください。

視点⑩「算数的な表現を用いて自分の考えを説明する活動の工夫」については、自分の考えを説明させるための発問が多く、話し合い活動を充実させやすいことから大日本、日文を「特に優れている」とし、東書、学図、教出、啓林館を「優れている」としました。

視点⑪「自分の考えをまとめ記述する活動の工夫」については、ノートの手書き方やノートを書くポイントが示されているだけでなく、実験レポートや算数の自由研究などのレポート作成の手順も掲載されている方が言語活動の充実につながりやすいとの考えから、啓林館を「特に優れている」とし、東書、学図、日文を「優れている」としました。

以上のことから、【観点5】については、啓林館、日文を「特に優れている」、東書、大日本、学図を「優れている」としました。

なお、【観点1】【観点3】についても、他の観点と同様に、「特に優れている」は◎、「優れている」は○で示しています。

これらを総合的に判断して、啓林館を「特に優れている」、日文を「優れている」としました。

以上で説明を終わります。

教 育 長 少時間をとりますので、教科用図書の見本本を御覧ください。

(しばらく時間をとる)

教 育 長 御質疑、御意見はありませんか。

香 川 委 員 先程、観点2「主体的に学習に取り組む工夫」について説明していただきました。その際に、視点⑥では「作業的・体験的な学習を実施するための工夫」について低学年の作業的・体験的な学習の充実の説明がありましたが、作業的・体験的な学習とは具体的にどのような学習なのでしょう。

高 橋 校 長 作業的な学習とは、手や体を使ってものづくりをするなどの学習で、体験的な学習とは、実際の数や量、図形等の大きさを比べたり、測ったり、見付けたり、形づくったりする学習のことです。先程は、「量と測定」ということで説明させていただきましたが、例えば2年生の「三角形と四角形」の学習では、紙を折ったり切ったりして三角形を作ったり、身の回りから三角形や四角形を見付けたりするなどの作業的・体験的な学習を設定することで、児童が量や図形の意味を実感したり、目的意識をもって主体的に学習に取り組むことができるようになります。

香 川 委 員 分かりました。

森 尾 委 員 私は、選定委員会を傍聴したのですが、観点4「内容の表現・表記」の視点⑩「イラスト・写真等の活用」を具体的に説明して欲しいという質問がありました。その質問に対する委員の答えは大変分かりやすいものでした。できれば、他の教育委員の皆さんにも聞いてもらいたいのですが、よろしいでしょうか。

高 橋 校 長 選定委員会では、「写真等の活用」について児童が図形を観察・構成するための視覚支援として、平行な直線の書き方の指導について啓林館の教科書を取り上

げて説明させていただきましたが、本日は2者の教科書を比較して説明いたします。

教出の4年生下の37ページを御覧ください。三角定規を用いた平行な直線のかき方を2枚の写真で示し、三角定規をどのように使っているのか考えさせる内容になっています。

続いて、啓林館の4年生上の67ページを御覧ください。平行な直線のかき方を4枚の連続写真を用いるとともに、三角定規をどのように置いたり動かしたりするのか解説されています。この学習後に、四角形の作図をする学習がありますが、平行な直線を書く事に課題がある児童は、次の四角形の作図をする時に、2枚の三角定規をどのように置いたり動かしたりすれば良いか分からないことから、つまづくことが考えられますので啓林館の扱いのように、視覚資料を用いて丁寧に指導するのが良いと考えております。

森尾委員 ありがとうございます。どうすれば良いか丁寧に書いてあるので、算数が苦手な子供が復習をする時にも役立ちますね。ここまでの話や資料から、私は啓林館が良いのではないかと思います。

船尾委員 私もそう思います。言語活動が充実しているということもありました。これからのグローバル社会で生き抜く子供を育てていく上で大切なポイントですから、啓林館が良いと思います。

教育長 他に御意見はありませんか。

(なしの声)

教育長 御発言なしということで、お諮りします。

ここまでの協議をふまえると、「算数」については「啓林館」の教科用図書を採択することに、御異議はございませんか。

(異議なしの声)

教育長 御異議なしということで、「算数」については「啓林館」の教科用図書を採択することに決定されました。

教育長 続いて、「理科」について選定委員からの説明をお願いします。

片岡校長 それでは、理科の総合所見について説明します。理科は、東書、大日本、学図、教出、信教、啓林館の6者から発行されています。

5つの観点の中で特徴がよく分かる1、2、5の観点について説明します。

観点別の資料57ページ、【観点1】基礎・基本の定着を御覧ください。

視点①「単元の目標の示し方」については、単元のねらいが問いかけや「～について調べよう」などの呼びかけの文で提示されており、中には写真を活用して学習の流れを示したり、「学習のめあて」のようなコーナーを設けたりして、児童が単元のねらいを意識しやすい工夫があることから、学図、啓林館を「特に優れている」、東書、大日本、教出を「優れている」としました。

視点②「知識や概念の定着を図り、理解を深めるための工夫」については、各者が基本的な用語をゴシック体で強調して表記しており、中にはアンダーラインを表示したり、大事な言葉をまとめたコーナーを設けたりして、児童に知識・概念を定着させやすい工夫があることから、学図、啓林館を「優れている」としました。

視点③「観察、実験の技能を習得させるための工夫」については、実験の準備

物がコーナーで分かりやすく示してあり、中には、準備物や実験の手順が視覚的によく分かる工夫がされているものもあることから、東書を「特に優れている」、学図、啓林館を「優れている」としました。

以上のことから【観点1】については、学図、啓林館を「特に優れている」、東書を「優れている」としました。

観点別の資料58ページ、【観点2】主体的に学習に取り組む工夫を御覧ください。

視点⑥「問題解決の能力を育成するための工夫」については、各者とも問題解決の過程が明示されており、中には、問題解決の各過程が太字で強調されていたり、予想や実験方法を考えさせる場面が多く設定されていたりして、児童の問題解決の能力を育成しやすい工夫があることから、東書、啓林館を「特に優れている」、大日本、学図、教出を「優れている」としました。

以上のことから、【観点2】については、東書、啓林館を「特に優れている」、大日本、学図、教出を「優れている」としました。

観点別の資料60ページ【観点5】言語活動の充実を御覧ください。

視点⑩「観察、実験の結果を整理し、考察する学習活動の工夫」については、各者とも、比較・関係付け・条件制御・推論の要素を含む考察文が示されており、中には実験結果と関連付けて結論が示されていて、児童が目的意識を持って観察、実験の結果を整理できる工夫があることから、学図、啓林館を「特に優れている」、東書、大日本、教出を「優れている」としました。

視点⑫「科学的な言葉や概念を使用して考えたり説明したりする活動の工夫」については、各者とも「考えよう」「話し合い」などの場面が設定されています。中でも、東書には、問題の具体的な解決方法の説明を促す呼びかけが示されていること、啓林館には、日常生活で起きる具体的な場면을提示して理由を説明させたりする問いかけがあることから、児童が学習内容を活用して説明しやすいと考え、東書、啓林館を「特に優れている」、大日本、学図、教出を「優れている」としました。

以上の点から、【観点5】については、啓林館を「特に優れている」、東書、学図を「優れている」としました。

なお、【観点3】【観点4】についても、他の観点と同様に、「特に優れている」は◎、「優れている」は○で示しています。

これらを総合的に判断して、啓林館を「特に優れている」、東書、学図を「優れている」としました。

以上で説明を終わります。

教 育 長 少し時間をとりますので、教科用図書の見本本を御覧ください。

（しばらく時間をとる）

教 育 長 御質疑、御意見はありませんか。

船 尾 委 員 視点⑥「問題解決の能力を育成するための工夫」について説明がありましたが、理科では「問題解決の能力」を具体的にどのように育成していくのでしょうか。

片 岡 校 長 例えば、3年生でゴムの物を動かすはたらきについて学習します。啓林館の49ページを御覧ください。ゴムを長く伸ばせば伸ばすほど、車は遠くまで走りま

す。これは、「ゴムには物を動かすはたらきがあり、長く伸ばせば伸ばすほど、その働きは大きくなる」という性質があるからです。このことを学習する時、「ゴムを少ししか伸ばさない場合」と「ゴムを長く伸ばす場合」の2つのケースを作り、車が走る距離の違いを「比較」すれば理解しやすくなります。このように、伸ばさない場合と伸ばした場合、というようなそれぞれの条件設定をすればこのような結果になるだろう、という予想や仮説を持ち、それに基づいて観察や実験などを行い、得られた結果から科学的な見方や考え方をもつような過程を繰り返していくことが、問題解決の能力を育成することに繋がっていきます。

船尾委員 よく分かりました。子供たちが、こうすればこうなるはずだという予想のもとに、比較しながら調べる学習は必要です。選定委員の説明では、この「問題解決の能力」を育成するための工夫について大切だと分かりましたが、東書と啓林館が「特に優れている」とのことでしたが、具体的にどのようなところが特に優れているのか教えてください。

片岡校長 東書では、3年生の77,78ページを開いてください。「太陽の動きとかげ」について調べる学習ですが、「もんだい」「かんさつ1」「まとめ」といった項目が大きく強調して書かれています。そのことで、児童が問題解決の流れを意識しやすくなっています。啓林館では、「予想して、それを調べる方法を話し合おう。」という呼びかけが多く設定されています。例えば、啓林館3年生の135ページを御覧ください。「じっけん6」の上、「話し合い」の部分です。単元によっては、全ての実験の前にこのような呼びかけが設定されているものもあり、他者に比べて大変多くなっています。先生から指示されたとおりに、作業的に実験をこなすより、自分たちで解決方法を話し合い、試してみるという工夫がされています。

船尾委員 自分たちで考えるという学習を多く経験することは、自分から学ぼうという気持ちを育てるのに必要なのだと思いました。

もう1点、啓林館には別冊ノートがついていますが、活用方法のイメージはあるのでしょうか。

片岡校長 別冊ノートは、学習の振り返りとして各学校で活かされており、昨今、全国学力調査等においても、活用問題に重点が置かれており、自分でどのようにまとめ、どのように整理し、活用していくかということが、このノートを基にし、力を育てていけるのではないかと考えております。

船尾委員 別冊ノートも大いに活用できるということが分かりました。

香川委員 子供が小さい時に、科学研究をしたことを思い出しました。啓林館の方には、「考えよう」というようなヒントがたくさんあるので、子供たちに考える力を付けるような工夫が多くて良いと思いました。

佐々木委員 総合所見の視点の⑨、啓林館のところにある「おもちゃランドへようこそ」などの表現は、子供たちの自由な発想でやってみたいという思いを持たせるようになっているなど感じました。また、総合所見の視点⑩にある、＜説明させる活動の具体例＞が啓林館は面白いと思います。こういう発想の自由さが、子供たちの興味に繋がっていくのではないかと考えています。

教育長 他に御意見はありませんか。

(なしの声)

教 育 長 御発言なしということで、お諮りします。
ここまでの協議をふまえると、「理科」については「啓林館」の教科用図書を採択することに、御異議はございませんか。

(異議なしの声)

教 育 長 御異議なしということで、「理科」については「啓林館」の教科用図書を採択することに決定されました。

教 育 長 続いて、「生活」について選定委員からの説明をお願いします。

大 塚 校 長 それでは、生活の総合所見について説明いたします。生活は、東書、大日本、学図、教出、信教、光村、啓林館、日文の8者から発行されています。5つの観点の中で特徴がよく分かる1、2、3の観点について説明いたします。

観点別の資料70ページ、【観点1】基礎・基本の定着を御覧ください。

視点①「具体的な活動や体験を通して学ぶための工夫」については、飼育单元において、多様な学習活動や飼育方法が示されており、中でも別冊があり、持ち運ぶのに便利で、図鑑の要素が強く使いやすいことから、啓林館を「特に優れている」、東書、大日本、学図、教出、光村を「優れている」としました。

視点②「自分と身近な人々、社会及び自然とのかかわりを深めるための工夫」については、地域で関わる人や四季の変化を視覚的にイメージしやすいように、様々な場面の写真やイラストが示される方が望ましいとの考えから、東書を「特に優れている」、学図、教出、日文を「優れている」としました。

視点③「自分自身や自分の生活について考えるための工夫」については、相互評価や他者評価において、児童の周りの色々な人から多様な方法を用いて評価されることが重要であるとの考えから、東書、大日本、日文、を「優れている」としました。

視点④「生活上必要な習慣や技能を身に付けるための工夫」については、通学路の安全に関わって、安全な登下校の仕方を学習する工夫が充実していることから、東書、啓林館を「特に優れている」としました。

以上のことから、【観点1】については、東書を「特に優れている」としました。

次に、観点別の資料71ページ、【観点2】主体的に学習に取り組む工夫を御覧ください。

視点⑤「興味・関心を高めるための工夫」については、「信教」以外のどの者も、児童に明るい学校生活のイメージを与えるように、イラストや写真が示されており、学校生活への関心を高める工夫がされていました。幼児期の生活から学校生活へのスムーズな接続を図るためのページが充実しており、児童に学校生活に対する興味・関心を持たせることができるとの考えから、東書、日文を「特に優れている」、大日本、学図、教出、光村、啓林館を「優れている」としました。

視点⑥「振り返り表現するための工夫」については、児童自身が自分の成長を振り返ることができるように、絵本や手紙、カードなどの多様な形で例示されており、児童自身が自分の成長を振り返る工夫がされているということから、東書、日文を「特に優れている」、学図、教出、光村、啓林館を「優れている」としました。

以上のことから、【観点2】については、東書、日文を「特に優れている」、学図、教出、光村、啓林館を「優れている」としました。

最後に、観点別の資料72ページ、【観点3】内容の構成・配列・分量について御覧ください。

視点⑦「単元・題材や資料等の配分や分量」については、季節や児童の発達段階、活動のまとまりに配慮して単元を配列していることから、大日本、学図、教出、光村、日文を「優れている」としました。それに加え、繰り返し学習することができる単元構成が工夫されていることから、東書、啓林館を「特に優れている」としました。

以上のことから、【観点3】については、東書、啓林館を「特に優れている」、大日本、学図、教出、光村、日文を「優れている」としました。

なお、【観点4】【観点5】についても、他の観点と同様に、「特に優れている」は◎、「優れている」は○で示しています。

これらを総合的に判断して、東書を「特に優れている」、啓林館を「優れている」としました。

以上で説明を終わります。

教 育 長 少し時間をとりますので、教科用図書の見本本を御覧ください。

(しばらく時間をとる)

教 育 長 御質疑、御意見はありませんか。

船 尾 委 員 今の説明の中の、観点1「基礎・基本の定着」のところで、1箇所気になった所があるので教えてください。東書が、視点①と③が「優れている」で、視点②と④が「特に優れている」ということで、観点1において「特に優れている」と説明されたのはよく分かりました。

啓林館なのですが、視点①と④が「特に優れている」と言われたと思います。視点②と③が「優れている」というわけでもないのに、観点1としてみた時に、「特に優れている」にならないまでも、「優れている」と評価しても良いのかなと思ったのですが、この点についてはいかがでしょうか。

大 塚 校 長 確かに、御指摘の点については、私もこの総合所見原案を作る時に考えました。観点1は、視点が4つあります。啓林館は、そのうちの2つの視点は「特に優れている」ですが、あと2つは、「特に優れている」「優れている」に該当する状況にはありません。4つのうち半分の視点で「優れている」以上の評価がされていないので、観点1全体において「優れている」とまでは評価できないと考えました。この評定を付けて、第2回の選定委員会に提出し、協議した結果、承認されたものです。

船 尾 委 員 ということですか。分かりました。

香 川 委 員 先程、通学路の安全について説明がありましたが、「自分の身は自分で守る」という視点は大切だと思うのですが、そのあたりはどのようになっているのでしょうか。

大 塚 校 長 今の点について少し説明させていただきます。「自分の身は自分で守る」という安全面に関する基本的な考え方に基づき、東書には、児童にとって危険な場面が具体的に、しかも多数提示してあります。そこで児童に「何に気を付けたら良いのか」考えさせる工夫があります。例えば、東書の上巻112ページの「あんぜん

にきをつけよう」を御覧ください。児童は、それぞれの危険な場面について、イラストを手がかりに「自分だったら、どうすれば良いか」を考えることができます。

香川委員 日野原先生の「命の授業」で、生きているという実感を教えるという授業があります。「自分の命は自分で守る」というのは、呉の学校教育でも最も大切にしていることでもあり、これからも大切にしてほしいと思います。

佐々木委員 香川委員の意見に続けてですが、通学路の安全から発展させて、「自分の命は自分で守る」ということを広げ、仲間の命の大切さも学ぶということまで繋げてほしいという願いがあります。

東書は、教科書を表紙からずっと見ていくと、イラストや色遣いが優しいと感じますし、子供の気持ちで考えると、導入がスムーズにできそうな感じがします。そういう意味で、私は東書が良いと思います。

教育長 他に御意見はありませんか。
(なしの声)

教育長 御発言なしということで、お諮りします。
ここまでの協議をふまえると、「生活」については「東京書籍」の教科用図書を採択することに、御異議はございませんか。
(異議なしの声)

教育長 御異議なしということで、「生活」については「東京書籍」の教科用図書を採択することに決定されました。

教育長 続いて、「音楽」について選定委員からの説明をお願いします。

仙田校長 それでは、音楽の総合所見について説明します。音楽は、教出、教芸の2者から発行されています。

5つの観点の中で特徴がよく分かる1、4の観点について説明致します。

観点別の資料76ページ、【観点1】基礎・基本の定着を御覧ください。

視点①「題材の目標の示し方」については、色遣いが、下地が白に文字色は黒ではっきりとしていること、「5つの音で、おはやしのせんりつをつくりましょよう。」のように、何をどうすれば良いかが具体的で分かりやすく示されていることから、教芸を「特に優れている」、教出を「優れている」としました。

視点②「歌唱の基礎・基本の定着を図るための工夫」については、歌唱共通教材の扱いが、斉唱だけでなく、合唱ができる楽譜となっており、豊かな響きをつくる中で、イメージを広げ、基本的な技能を習得させることができるとの考えから、教芸を「特に優れている」、教出を「優れている」としました。

視点③「器楽の基礎・基本の定着を図るための工夫」については、特に、3年生から学習を始めるリコーダーの奏法の学習の中で、学習していく音の順番が、音階の順次進行の中で一点ハのドまで学習できるようになっており、基本的な演奏技能を無理なく身に付けやすい、との考えから、教芸を「特に優れている」、教出を「優れている」としました。

視点④「我が国の音楽に関する内容の扱い」については、両者とも、発達段階に応じて、「わらべ歌」「お囃子」「民謡」等が諸外国の音楽と比較聴取させながら、それぞれの音楽の特徴を捉えやすい工夫がされていることから、教芸、教出とも「優れている」としました。

以上のことから，【観点1】については，教芸を「特に優れている」，教出を「優れている」としました。

次に，観点別の資料79ページ，【観点4】内容の表現・表記を御覧ください。

視点⑩「本文記述との適切な関連付けがなされたイラスト等の活用」については，1年生から6年生まで共通のキャラクターである“ダン”が登場し，〔共通事項〕と関連させながら学習や工夫の視点が示されており，指導しやすかったとの使用実績もありますので，教芸を「特に優れている」，教出を「優れている」としました。

なお，【観点2】【観点3】【観点5】についても，他の観点と同様に，「特に優れている」は◎，「優れている」は○で示しています。

これらを総合的に判断して，教芸を「特に優れている」，教出を「優れている」としました。

以上で説明を終わります。

教 育 長 少時間をとりますので，教科用図書の見本本を御覧ください。

(しばらく時間をとる)

教 育 長 御質疑，御意見はありませんか。

森 尾 委 員 先程，観点1「基礎・基本の定着」については説明していただいたのですが，視点②「歌唱の基礎・基本の定着を図るための工夫」で発声のポイントが調べてあります。歌うことは，学校生活のあらゆる場面で行われる活動で大事なことだと思うのですが，このあたりのことについての違いというところのようなことがありますか。

仙 田 校 長 両者とも歌声のコーナーがあり，絵や写真と言葉で発声のポイントが記載されています。

教出3年生の教科書43ページ，教芸3年生の教科書30ページを御覧ください。教出は，どの学年も歌声のコーナーをかなりのスペースを割いて掲載しており，教芸は左下にあるようなコーナーとして掲載しています。

それぞれ，絵や写真を用いて分かりやすいのですが，教出は，3年生以上にしか掲載がありませんが，教芸は，1年生から6年生まで通して，系統的に掲載されています。

森 尾 委 員 分かりました。

佐々木委員 観点2「主体的に学習に取り組む工夫」の視点⑥に「音楽づくり」の学習の扱いとありますが，「音楽づくり」とはどんな学習のことなのでしょうか。

仙 田 校 長 「音楽づくり」は，中学校，高等学校では「創作」として示しているように，創作活動です。楽器だけでなく，声や身の回りの音を使った音遊びやリズム遊びから旋律づくりのようなものまで活動内容は様々です。「音楽づくり」は，児童の創造性を発揮して，自ら生み出していく活動ですので，児童が意欲をもって主体的に取り組むことが重要であることもあり，観点2で，どのような扱いになっているかを調査しました。

佐々木委員 大変楽しそうな活動ですね。ありがとうございました。

森 尾 委 員 両者とも，大変写真や色遣いがきれいで工夫されていると思うのですが，教芸の方が，折り返すページがなくて使いやすいのかなと思います。教芸が良いと思います。

教 育 長 他に御意見はありませんか。

(なしの声)

教 育 長 御発言なしということで、お諮りします。

ここまでの協議をふまえると「音楽」については「教育芸術社」の教科用図書を採択することに、御異議はございませんか。

(異議なしの声)

教 育 長 御異議なしということで、「音楽」については「教育芸術社」の教科用図書を採択することに決定されました。

ここで10分休憩を取ります。

(休憩)

教 育 長 続いて、「図画工作」について選定委員からの説明をお願いします。

江 口 校 長 それでは、図画工作の総合所見について説明いたします。図画工作は、日文、開隆堂の2者から発行されています。5つの観点の中で特徴がよく分かる1, 3, 4の観点について説明いたします。

観点別の資料83ページ、【観点1】基礎・基本の定着を御覧ください。

視点①「題材の目標の示し方」については、両者とも、題材名とともにどんな活動をするのか、題材で大切にしたいことは何か分かるように示されていることから、日文、開隆堂とも「優れている」としました。

視点②の「材料や用具の取扱い、説明の仕方」については、学年に応じた取扱いや技法だけでなく、「もう一度確かめよう」というコーナーで用具や材料について系統的な取扱いがなされていることや安全に配慮すべき点が明記される等の工夫があることから、開隆堂を「特に優れている」、日文を「優れている」としました。

視点③の「伝統と文化に関する内容の記述」については、全学年にわたり伝統や文化について扱われており発達段階に応じた指導に適していることや、表現活動につながる製作例を示しているという工夫があることから、開隆堂を「特に優れている」、日文を「優れている」としました。

視点④の「豊かな情操に関する内容の記述」については、豊かな情操を養うページにはマークを設定し、道徳性に係る多様な視点から情操を養う工夫があることから、日文を「特に優れている」、開隆堂を「優れている」としました。

以上のことから、【観点1】については、開隆堂を「特に優れている」、日文を「優れている」としました。

次に、観点別の資料85ページ、【観点3】内容の構成・配列・分量を御覧ください。

視点⑦の「題材や資料等の配列」については、両者とも造形遊び、絵、立体、工作、鑑賞がまんべんなく配列されています。開隆堂は、鑑賞以外の題材においても鑑賞の視点を示し、表現と鑑賞の一体化を図る構成がなされていることから、開隆堂を「特に優れている」、日文を「優れている」としました。

視点⑧の「掲載している作品」については、両者とも日本人作家の作品、外国人作家の作品及び児童作品を掲載するとともに、児童作品については児童の思いや工夫が分かるように示される等の工夫があることから、日文、開隆堂とも「優れている」としました。

以上のことから，【観点3】においては，開隆堂を「特に優れている」，日文を「優れている」としました。

最後に，観点別の資料86ページ，【観点4】内容の表現・表記を御覧ください。

視点⑨の「題材の記載と作品の解説の仕方」については，立体，工作等の仕組みについて製作手順が示され，発想や構想及び表現方法のヒントとなる工夫がされていることから，開隆堂を「特に優れている」，日文を「優れている」としました。

以上のことから，【観点4】については，開隆堂を「特に優れている」，日文を「優れている」としました。

なお，【観点2】【観点5】についても，他の観点と同様に，「特に優れている」は◎，「優れている」は○で示しています。

これらを総合的に判断して，開隆堂を「特に優れている」，日文を「優れている」としました。

以上で説明を終わります。

教 育 長 少時間をとりますので，教科用図書の見本本を御覧ください。

(しばらく時間をとる)

教 育 長 御質疑，御意見はありませんか。

佐々木委員 観点1「基礎・基本の定着」の視点③では「伝統と文化に関する内容の記述」について先程説明があったのですが，それぞれどのような扱いになっているのか，もう少し具体的に教えてください。

江 口 校 長 日本の伝統や文化に関する指導の充実は，美術文化の継承と創造への関心を高めるためにも，大変重視されていることです。日文，開隆堂とも「伝統と文化に関する内容の記述」はありますが，日文は1，2年生での扱いはなく，3年生以上での扱いになっています。開隆堂は1年生から6年生までの全ての学年で扱われているという点で違いがあります。

開隆堂5・6年上の42，43ページをお開きください。もう1点，扱い方の違いで言いますと，開隆堂は鑑賞作品としてのみの掲載ではなく，このページにありますように「伝統の技を学ぶ」というコーナーを設け，製作活動を通して伝統の技の素晴らしさを感じ取り，そのよさを味わうことができる扱いとなっています。このような特徴を比較して，視点③では開隆堂を特に優れているとしております。

佐々木委員 分かりました。今説明にあったように，全学年にわたって伝統や文化を扱うことは，児童にとってどのような良さがあるのでしょうか。

江 口 校 長 はじめに，開隆堂1・2年上の40，41ページ，3・4年下の40，41ページ，5・6年下の42，43ページをお開きください。

図画工作科においては，児童が造形作品や造形活動を通して我が国や郷土の伝統や文化のよさを味わうことができるようにすることが大切です。開隆堂の教科書では，先程もお話した「伝統の技を学ぶ」のコーナーを見ていただきたいのですが，低学年では日本の行事であるひなまつりを取り上げ，ひなかざりとともに壁掛けの人形づくりを，中学年では伝統工芸士に教わりながらランチョンマットに「江戸小紋」の文様を付ける体験を紹介しています。また，高学年では岡山

県の備前焼，神奈川県鎌倉彫といった各地域で有名な伝統工芸品を見るだけでなく実際につくってみるといった体験が紹介されています。

我が国の伝統や文化を尊重する態度を養うためには，このように発達段階に応じて児童が興味や関心をもって「自分も挑戦してみたい」，「自分の住む地域にはどんな伝統工芸品があるのか調べてみたい」という気持ちにつながるような題材が紹介されていることは，大変重要であると考えております。

佐々木委員 ありがとうございます。子供たちの発達段階に応じた指導ができる工夫があるので，伝統文化は守られていくのだなと改めて感じました。段階を追うことで文化，伝統の奥深さを知っていき，理解を深めていくというというのはとても良いと思います。

森尾委員 表紙を見ても，色鮮やかな作品と工夫されたタイトルで，惹きつけるものがあり，中を見てみたいという気持ちにもなります。私は開隆堂が良いと思います。

教育長 他に御意見はありませんか。
(なしの声)

教育長 御発言なしということで，お諮りします。
ここまでの協議をふまえると，「図画工作」については「開隆堂」の教科用図書を採択することに，御異議はございませんか。
(異議なしの声)

教育長 御異議なしということで，「図画工作」については「開隆堂」の教科用図書を採択することに決定されました。

教育長 続いて，「家庭」について選定委員からの説明をお願いします。

山根校長 それでは，家庭の総合所見について説明します。家庭は，東書，開隆堂の2者から発行されています。5つの観点の中で特徴がよく分かる3，4，5の観点について説明します。

観点別の資料92ページ，【観点3】内容の構成・配列・分量を御覧ください。

視点⑧「題材の配列及び分量」については，5年生で整理整頓，6年生で清掃というように，学習内容が2年間で繰り返し示されており，児童の知識・技能の定着を図ることができる配列となっていることから，開隆堂を「特に優れている」，東書を「優れている」としました。

視点⑨「発展的な学習に関する内容の記述の工夫」については，両者とも具体的な事例の掲載はありますが，学期の終わりに「チャレンジコーナー」が提示され，学校で学んだことが長期休暇に生かせる構成になっていることや多くの参考例が示され，文章だけでなく写真やイラストとともに説明されており，児童にとって活動がイメージしやすく，家庭での実践につながりやすいことから，開隆堂を「特に優れている」，東書を「優れている」としました。

以上のことから，【観点3】については，開隆堂を「特に優れている」，東書を「優れている」としました。

次に，観点別の資料93ページ，【観点4】内容の表現・表記を御覧ください。

視点⑩「本文記述との適切な関連付けがなされたイラスト・写真等の活用」については，学習内容と関連した図や写真等が，児童にとって，より分かりやすく示されているかどうかを調査しております。手縫いについての表記の具体例で説明します。東書の23ページを御覧ください。右上の図3「いろいろなぬい方」の

イラストでは、縫い上がった糸の状態が示されています。開隆堂の22ページを御覧ください。「手ぬいのしかた」のイラストでは、縫う過程が曲線の糸の動きで示され、針の進む方向が矢印でも示され分かりやすくなっています。

以上のことから、【観点4】については、開隆堂を「優れている」としました。

最後に、同じく資料93ページ、【観点5】の言語活動の充実を御覧ください。

視点⑩「言語活動の充実を図るための工夫」については、話し合う学習活動の例が多く示されており、その中で書く活動を取り入れられるワークシートの例示もあり、児童が主体的に考えを膨らませ、多様な話し合いを行うことができることから、開隆堂を「特に優れている」、東書を「優れている」としました。

以上のことから、【観点5】については、開隆堂を「特に優れている」、東書を「優れている」としました。

なお、【観点1】【観点2】についても、他の観点と同様に、「特に優れている」は◎、「優れている」は○で示しています。

これらを総合的に判断して、開隆堂を「特に優れている」、東書を「優れている」としました。

以上で説明を終わります。

教 育 長 少し時間をとりますので、教科用図書の見本本を御覧ください。

(しばらく時間をとる)

教 育 長 御質疑、御意見はありませんか。

香 川 委 員 家庭科は、人が自立していく上で、大切なことの基礎から学ぶもので、学校で学習したことが、実際の家庭生活で活かされるような工夫というところのようなものがありますか。

山 根 校 長 家族の団らんについて、両者とも家族との団らんの工夫を学習する題材が掲載されております。

開隆堂の教科書62・63ページ、東書の教科書8～10ページを御覧ください。

開隆堂は、家族との団らんや触れ合いの写真を大きく示し、児童が家族との団らんについてイメージを膨らませやすく、実際にこんなことをこんな風にやってみようというように、学校で学習したことを家庭での実践力につなげやすい工夫があると考えています。

東書は、イラストや吹き出し、マークなどたくさん使って説明されており、家族との触れ合いについても、その一部として扱われております。

香 川 委 員 分かりました。以前は、家庭科は女の子だけが学んでおりましたが、男の子にもしっかり学んでほしいです。

佐々木委員 視点⑩の説明の中に、話し合いのための活動例が多く示されているという説明がありましたが、具体的には、どのようなものがありますか。

山 根 校 長 両者とも、話し合いを進めさせるために、東書には「ごみを減らすためにできることを話し合しましょう。」や開隆堂には「自分にできる家庭の仕事には、どんなものがあるだろう。」と具体例が示されています。

それに加えて、開隆堂では、話し合う手がかりになるワークシートも例示されています。開隆堂の30・31ページを御覧ください。30ページ左の真ん中あたりの水色の部分に「話し合おう：自分にできる家庭の仕事には、どのようなものがあ

るだろう。」とあります。このことを話し合うために、31ページの真ん中に、オレンジ色の線で囲まれた「家庭の仕事、わたしの仕事メモ」が掲載されています。「わたしの仕事メモ」として、「今実行している自分の仕事」や「これから実行する自分の仕事」を書くことができるようになっていきます。このようなワークシートを活用することで、話し合いを深める手立てとすることができます。

佐々木委員 エコを考えたり、生活に密着した楽しそうな内容が扱われていたりということもありますし、開隆堂は、写真などでも大変イメージしやすいと思います。子供たちが、考えを膨らませるために、話し合い活動を充実させることは、とても大切なことです。開隆堂は、ワークシートも工夫されていると思うので、私は、開隆堂が良いと思います。

船尾委員 開隆堂は、子供たちの学習意欲を高めるために、ワークシートだけでなく、視覚的にも写真やイラストが充実していますので、そういった点でも、開隆堂が良いと思います。

教育長 他に御意見はありませんか。

(なしの声)

教育長 御発言なしということで、お諮りします。

ここまでの協議をふまえると、「家庭」については「開隆堂」の教科用図書を採択することに、御異議はございませんか。

(異議なしの声)

教育長 御異議なしということで、「家庭」については「開隆堂」の教科用図書を採択することに決定されました。

教育長 続いて、「保健」について選定委員からの説明をお願いします。

藤井校長 それでは、保健の総合所見について説明します。保健は東書、大日本、文教社、光文、学研の5者から発行されています。

5つの観点の中で特徴がよく分かる1、2、4の観点について説明します。

観点別の資料100ページ、【観点1】基礎・基本の定着を御覧ください。

視点①「単元の目標の示し方」については、大単元の導入に、単元全体を通した課題が提示されており、児童が課題意識をもち、見通しをもって学習を進められることや、これまでに学習した内容を関連させながら学習を進めることができるとの考えから、東書、学研を「特に優れている」、大日本を「優れている」としました。

視点②の「健康・安全・体力に関する内容の記述」については、安全に関しては、日ごろの生活とリンクしていること、体力向上に関しては、運動や睡眠がもたらす効果について具体的な例が挙げられており、すぐに実践しようとする意欲につながるとの考えから、東書を「特に優れている」、大日本、光文、学研を「優れている」としました。

視点③の「けがの手当ての実習に関する記述」については、けがをした時、状態を悪化させないための判断や処置の仕方が具体的に記述されていること、また、けがの手当に関する実習事例がイラストと解説で掲載されており、けがの処置方法も具体的に記述されているので、けがが発生した時、状態の悪化を防ぐための手当の仕方を理解させやすいことから、東書、光文を「特に優れている」、大日本、文教社、学研を「優れている」としました。

以上のことから、【観点1】については、東書を「特に優れている」、大日本、学研を「優れている」としました。

次に、観点別の資料101ページ、【観点2】主体的に学習に取り組む工夫を御覧ください。

視点④の「興味・関心を高めるための工夫」については、各章の最後に、学習のポイントについて振り返り、今後の自分の生活を考えられることや、振り返りで、生活に活かす視点が設けられ、実生活に結び付けやすいとの考えから、東書、学研を「特に優れている」、文教社を「優れている」としました。

視点⑤の「実生活・実社会に関連付けられるような記述や話題・題材の工夫」については、どの者も、取り上げられている話題や題材が児童にとって身近で、実生活・実社会に関連付けられるような工夫があることから、東書、大日本、文教社、光文、学研を「優れている」としました。

以上のことから、【観点2】においては、東書、文教社、学研を「優れている」としました。

最後に、観点別の資料103ページ【観点4】内容の表現・表記を御覧ください。

視点⑧の「本文記述と関連付けがなされたさし絵・写真・図表・キャラクター等の活用」については、「喫煙者の歯」の写真や「肺の様子を表した」写真などを提示して、喫煙の怖さを実感させたり、課題意識をもたせたりする工夫があることで児童の思考を深めることができるとの考えから、文教社を「特に優れている」、東書、大日本、学研を「優れている」としました。

以上のことから、【観点4】においては、文教社を「特に優れている」、東書、大日本、学研を「優れている」としました。

なお、【観点3】【観点5】についても、他の観点と同様に、「特に優れている」は◎、「優れている」は○で示しています。

これらを総合的に判断して、東書を「特に優れている」、学研を「優れている」としました。

以上で説明を終わります。

教 育 長 少し時間をとりますので、教科用図書の見本本を御覧ください。

 (しばらく時間をとる)

教 育 長 御質疑、御意見はありませんか。

船 尾 委 員 先程、観点1「基礎・基本の定着」について説明していただいたのですが、視点①「単元の目標の示し方」で具体的にどのような工夫があるのでしょうか。

藤 井 校 長 それではいくつかお示しして説明しますので、東書11ページと、学研15ページを御覧ください。全者とも単元の導入に課題が提示され、これから学習することが分かったり、児童が見通しをもちやすくなったりするという工夫がされています。東書の教科書を御覧ください。東書では、「～したことはありませんか。」「～について考えましょう。」というように学習に入る前に児童が課題意識をもちやすくなるような記述があります。学研の教科書を御覧ください。2「けがの防止」という単元名の右に水色の四角の中に「関連」とし提示されておりますように、単元の初めにこれまで学習してきた内容と関連付けて考えさせるような工夫があります。

船 尾 委 員 ありがとうございました。

教 育 長 「言語活動の充実」について、どのような工夫がされているのか説明をお願いします。

藤 井 校 長 言語活動の充実のためには、どの者も話し合い活動を学習計画に位置付けています。東書の38ページを御覧ください。左上の「4 生活習慣病の予防2」の下に学習活動「話し合ってみよう」とあります。その右隣にあるように、東書は話し合いの際、どんなことについて話し合うか、ポイントを絞った問いが示されています。また、39ページ中段あたりにある学習活動「活用して深めよう」では、児童にいきなり発表させるのではなく、発表前になぜそう考えるのかという根拠とともに自分の考えを持たせ、説明させるといった学習活動が展開できる工夫があります。

教 育 長 言語活動の充実というのは、ずっと大切にされてきたことです。自分の考えを持つということが大事であり、その上で話し合いをすることで、より学習したことが深まると思います。

香 川 委 員 開隆堂と学研の「病気の予防」を比べてみると、開隆堂の方が喫煙や飲酒まで扱っており、生涯を通じての健康づくりにつながっていく学習ができると考えますので、私は開隆堂が良いと思います。

教 育 長 ただ今、開隆堂という意見がございましたが、他に御意見はありませんか。

藤 井 校 長 開隆堂はこの教科にはないのですが。

香 川 委 員 大変失礼いたしました。東書です。

教 育 長 訂正ということによろしいでしょうか。

香 川 委 員 はい、訂正をお願いします。

教 育 長 他に御意見はありませんか。

佐々木委員 先程、言語活動の充実の説明を聞いても、ワーキングテーブルというか、活発な討議がイメージできますので、東書が良いと思います。

森 尾 委 員 東書は多くの単元に「話し合ってみよう」の学習活動が示されているようですし、このような工夫はとても大切だと思いますので、私も東書が良いと思います。

教 育 長 他に御意見はありませんか。

(なしの声)

教 育 長 御発言なしということで、お諮りします。

ここまでの協議をふまえると、「保健」については「東京書籍」の教科用図書を採択することに、御異議はございませんか。

(異議なしの声)

教 育 長 御異議なしということで、「保健」については「東京書籍」の教科用図書を採択することに決定されました。

それでは、以上で、平成31年度使用教科用図書(小学校)につきましては、全て採択が決定しました。

その他、委員さんから御意見はありませんか。

森 尾 委 員 働き方改革が検討されている中で、この教科用図書の採択事務に関わって、調査研究委員や選定委員をされている学校の先生方の事務量が膨大のように思います。調査・研究委員会も含め、もっと業務量を削減できるよう、今後、改善できるところは改善して行ってほしいと思います。

香川委員 賛成です。資料も、もっと簡素化しても良いと思います。他市町の資料なども参考してみると良いのではないのでしょうか。

佐々木委員 選定委員会を傍聴したりして、ある程度、概略はつかめているので、特徴的なことを補足的に簡潔に説明してもらっても良いのではないかと思います。

船尾委員 もっと分かりやすく、ポイントをつかみやすい資料にすると、発言もしやすくなりますし、核心をつくような資料が良いと思います。

そして、これまでも言ってきましたが、簡素化は必要ですが、間違いはあってはならないので、そこは重々注意して資料作成をしてください。

教育長 今の委員さんの意見を踏まえ、調査はきちんとした上で、いかに資料の簡略化ができるか、改善をお願いします。

教科用図書の研究は、きちんと進めるとことは当然ではありますが、調査研究委員、選定委員となる教員の働き方改革も進めてほしいです。

本年度の教科書採択が終わった時点で、事務局の方が調査研究委員や選定委員の意見をしっかり聞いて、意見等をまとめていただきたいと思います。

教育長 他に御意見はありませんか。

(なしの声)

教育長 以上で臨時会を閉会します。

(17:09)

上記のとおり，会議の次第を記載して，その相違ないことを証するため，ここに署名する。

(教育長 寺 本 有 伸)

(委 員 佐々木 元)

(委 員 森 尾 敬 介)

(平成30年8月24日臨時会)